



平成27年度

大分県立芸術文化短期大学

学生募集要項

推薦入学試験・一般入学試験

平成27年度

大分県立芸術文化短期大学

学生募集要項

推薦入学試験・一般入学試験

目 次

平成 27 年度入学試験の概要	4
本学の教育目的・理念	8
本学の求める学生像	8
各学科の学生の受け入れ方針	8
障がいのある学生の受け入れ方針	11

全学科共通

I 募集方法・募集人数・試験日程

1 募集方法	12
2 募集人員	12
3 試験日程	13

II 留意事項

1 出願上の留意事項	14
2 障がいのある方の出願	14
3 受験者心得	14
4 入学手続上の留意事項	14
5 追加合格の手続	15
6 個人成績の開示	15

美術科・音楽科

I 推薦入学試験

1 募集人員	17
2 出願資格及び推薦要件	17
3 推薦者数	18
4 試験期日及び試験場	18
5 出願手続	19
6 出願にあたっての留意事項	21
7 入学願書記入上の留意事項	22
8 試験内容	23
9 選抜方法	27
10 合格者発表	28
11 入学手続	28

II 一般入学試験

1 募集人員	29
2 出願資格	29
3 試験期日及び試験場	30
4 出願手続	30

5	出願にあたっての留意事項	32
6	入学願書記入上の留意事項	32
7	試験内容	34
8	選抜方法	40
9	合格者発表	40
10	入学手続	40

国際総合学科・情報コミュニケーション学科

I 推薦入学試験

1	募集人員	43
2	出願資格及び推薦要件	43
3	推薦者数	44
4	試験期日及び試験場	45
5	出願手続	45
6	出願にあたっての留意事項	46
7	入学願書記入上の留意事項	46
8	試験内容（両学科）	47
9	選抜方法	47
10	合格者発表	47
11	入学手続	48

II 一般入学試験

1	募集人員	49
2	出願資格	49
3	試験期日及び試験場	50
4	出願手続	51
5	出願にあたっての留意事項	52
6	入学願書記入上の留意事項	52
7	試験内容	53
8	選抜方法	54
9	合格者発表	54
10	入学手続	55

学費その他

◎	学費その他の納付金（平成27年度見込）	56
◎	奨学金	57
◎	授業料の減免等	57
◎	長期履修制度	57

《推薦入学試験》

平成27年度 入学

入学試験区分	学 科	募集人員	専攻・コース	○本学独自試験科目 ※出願時に提出を要するもの
一般推薦入学試	美術科	10人程度	美術専攻	○実技試験 ○作品審査 ○面接 ※調査書
		30人程度	デザイン専攻	
	音楽科	39人程度 (自己推薦 3人程度 含む)	声乐コース ピアノコース 管弦打コース 指揮コース 理論コース 作曲コース	○実技試験 ○面接 ※調査書
	国際総合学科	35人程度		○小論文(800字以内) ○面接 ※調査書
	情報コミュニケーション学科	40人程度		○小論文(800字以内) ○面接 ※調査書
特別推薦入試	国際総合学科	15人程度		○小論文(800字以内) ○面接 ※調査書
	情報コミュニケーション学科	10人程度		○小論文(800字以内) ○面接 ※調査書

入学定員	美術科	美術専攻	25人	〔備考〕①詳しくは、学生募集要項の記載頁(全学科共通12ページ～、美術科・音楽科17ページ～、国際総合学科・情報コミュニケーション学科43ページ～)を参照してください。 ②本表の入学試験のほかに、社会人入学試験があります。募集人員は若干名です。詳しくは社会人入学試験の募集要項を請求してください。
		デザイン専攻	50人	
	音楽科		65人	
	国際総合学科		100人	
	情報コミュニケーション学科		100人	

試験の概要

	試験配点	入学願書受付期間	試験期日・会場	合格発表日時	入学手続期間
	100 100 参考 重視	(注1) 平成26年11月1日(土) } 平成26年11月13日(木)	平成26年11月23日(日) 本 学	平成26年12月1日(月) 14時(予定)	(注1) 平成26年12月2日(火) } 平成26年12月10日(水)
	配点は24ページ 以降を参照 重視 重視				
	60 40 重視				

(注1) 「願書提出にあたっての留意事項」及び「入学手続にあたっての留意事項」

①郵送の場合は、「書留速達」とし、締切日の消印があるものまでを有効とします。

②本学に持参し提出する場合の受付時間は9時から16時までです。(土曜日、日曜日及び祝日は除く)

平成27年度 入学

《一般入学試験》

入学試験区分		学 科	募集人員	専攻・コース	○本学独自試験科目 ●大学入試センター試験科目				
前期 日程 試験 (注1)	本学 独自 試験 (注3)	美 術 科	13人程度	美 術 専 攻	○英語 (ただし、リスニングは行いません) ○国語 (古文・漢文を除きます) ○実技試験 ※調査書				
			17人程度	デ ザ イ ン 専 攻					
		音 楽 科	23人程度	声 楽 コ ー ス ピ ア ノ コ ー ス 管 弦 打 コ ー ス 指 揮 コ ー ス 理 論 コ ー ス 作 曲 コ ー ス	○英語 (ただし、リスニングは行いません) ●英語 (リスニングを除きます) ○国語 (古文・漢文を除きます) ●国語 (古文・漢文を除きます) ○音楽基礎科目 ○実技試験 ※調査書	} 独自試験と 大学入試セ ンター試験 のどちらか を出願時に 選択 (注3)			
							国際総合学科	30人程度 (注5)	○英語 (ただし、リスニングは行いません) ○国語 (古文・漢文を除きます) ※調査書
							情報コミュニケーション学科	30人程度	○英語 (ただし、リスニングは行いません) ○国語 (古文・漢文を除きます) ※調査書
	試験 利用 大学入試 センター (注4)	国際総合学科	15人程度	●英語 (リスニングを含みます) ●英語を除く全教科・全科目から1科目 ※調査書					
		情報コミュニケーション学科	15人程度	●国語 ●国語を除く全教科・全科目から1科目 (英語はリスニ ※調査書					
後期 日程 試験 (注2)	本学 独自 試験	美 術 科	2人程度	美 術 専 攻	○実技試験 ○小論文 (800字以内)				
			3人程度	デ ザ イ ン 専 攻	※調査書				
	音 楽 科	3人程度	声 楽 コ ー ス ピ ア ノ コ ー ス 管 弦 打 コ ー ス 指 揮 コ ー ス 理 論 コ ー ス 作 曲 コ ー ス	○実技試験					
				○面接					
				※調査書					
国際総合学科	若干名 (注5)	○志望理由書 ○小論文 (600字程度) ○面接 ※調査書							
試験 利用 大学入試 センター (注4)	国際総合学科	5人程度	●全教科・全科目から2科目 (英語はリスニングを ※調査書						
	情報コミュニケーション学科	5人程度	●全教科・全科目から2科目 (英語はリスニングを ※調査書						

(注1) 一般入学試験 (前期日程) においては、本学独自の試験による選抜と大学入試センター試験の成績を利用した選抜の両方に志願することができます。ただし、音楽科で大学入試センター試験を受験した場合は、本学独自の学力試験は選択できません。詳細は13ページをご覧ください。

(注2) 一般入学試験 (後期日程) においては、本学独自の試験による選抜と大学入試センター試験の成績を利用した選抜の両方に志願することができます。大学入試センター試験を利用した選抜では、本学独自の試験 (美術科・音楽科・国際総合学科) のうち1学科と大学入試センター試験利用 (国際総合学科・情報コミュニケーション学科) の2学科の計3学科まで志願することができます。

試験の概要

※出願時に提出を要するもの	試験配点	入学願書受付期間	試験期日・会場	合格発表日時	入学手続期間	
	100 100 400 参考	(注5) 平成27年1月13日(火) }	平成27年2月12日(木) }	平成27年2月19日(木) 14時(予定)	(注6) 平成27年2月20日(金) }	
	100 100 100 配点は37ページ以降を参照 参考		平成27年2月12日(木) }			※英語と国語について、大学入試センター試験利用を選択した場合は、大学入試センターによる試験実施期日・会場のとおり
	100 100 参考		平成27年2月12日(木) 本 学			
	100 100 参考		平成27年1月27日(火)			
	100 100 参考					
ングを含みます)	100 100 参考		大学入試センターによる試験実施期日・会場のとおり		平成27年3月3日(火)	
	200 200 参考	(注6) 平成27年2月26日(木) }	平成27年3月14日(土) 本 学	平成27年3月17日(火) 14時(予定)	(注6) 平成27年3月18日(水) }	
	配点は37ページ以降を参照 重視 参考					
	20 40 40 参考					平成27年3月6日(金)
含みます)	100+100 参考					
含みます)	100+100 参考					
			大学入試センターによる試験実施期日・会場のとおり		平成27年3月24日(火)	

(注3) 一般入学試験(前期日程)において音楽科を受験する場合、英語及び国語について本学独自の試験を受験するか、大学入試センター試験の成績を利用するか、そのいずれかを出願時に選択できます。なお、大学入試センター試験の英語については100点満点に換算します。

(注4) 大学入試センター試験の全教科・全科目はすべて100点満点に換算します。

(注5) 国際総合学科の前期日程での本学独自試験の募集人員(30人程度)には、後期日程での本学独自試験の若干名を含みます。

(注6) 「願書提出にあたっての留意事項」及び「入学手続にあたっての留意事項」

①郵送の場合は、「書留速達」とし、締切日の消印があるものまでを有効とします。

②本学に持参し提出する場合の受付時間は9時から16時までです。(土曜日、日曜日及び祝日は除く)

本学の教育目的・理念

本学の教育目的

本学は、芸術及び文化に関する専門の学芸の教授研究を通じて、幅広い教養及び優れた技能を有する人間性豊かな人材を育成し、もって芸術の創造、文化の進展及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

本学の教育理念

- 1) 本学は、県内唯一の公立大学法人短期大学として、県民の要望と期待に応える高等教育を推進する。
- 2) 本学は、学生の個性を尊重するとともに、知性と感性の調和した人間性を涵養する教育を推進する。
- 3) 本学は、芸術・文化の専門教育を重視するとともに、幅広い見識と総合的な判断力を備えた教養人を育成する。
- 4) 本学は、九州・中国・四国地区を含めた文化圏の中心に位置することから、その圏内における芸術・文化の教育を担う。
- 5) 本学は、開かれた大学として県民の生涯学習・リカレント教育を担う。

本学の求める学生像

- ① 友達やあなたの周囲の人と積極的に交わり、自分の個性を磨きたい人
- ② 芸術・文化に興味を持ち、知性と感性を伸ばしていきたいと願う人
- ③ 基本学力をベースに旺盛な学習意欲を持ってチャレンジしたいと思う人
- ④ 社会に関心を持ち、積極的に貢献したいと考えている人

各学科の学生の受け入れ方針

1 美術科

(1) 求める学生像

① 美術専攻

- ・美術に関心があり、夢を持っている人
- ・油画・日本画・彫刻・ミクストメディアなどの創作・表現に意欲のある人
- ・美術の歴史・理論に興味のある人

② デザイン専攻

- ・広告やパッケージデザインなど、企画や情報を視覚的に表現することに意欲のある人
- ・新しいメディア表現やアート分野にも積極的に挑戦できる人
- ・コンピュータグラフィックスを利用したキャラクター・アニメーションに取り組む意欲のある人
- ・生活を楽しむ（モノや空間）のデザインが大好きな人

(2) 入学者選抜の方針

① 推薦入学試験

- ・実技試験として美術専攻がデッサン、デザイン専攻が鉛筆画のそれぞれ描写の試験を課して、与えられたモチーフをいかに正確にとらえて質感や空間感などを豊かに表現するかを評価する。
- ・持ち込み作品によって受験者の自由な感性を評価する。

- ・面接では、学習に対する態度・意欲を評価する。
 - ② 一般入学試験（前期・本学独自試験）
 - ・本学独自の学力試験（英語・国語）を課し、高等学校で学習した範囲の基礎的な知識を評価する。
 - ・実技試験として、美術専攻は水彩画（または油彩画）を課して、モチーフのとらえ方と、形と色による表現力を評価する。デザイン専攻では、鉛筆画（構成デッサン）を課して形や質感を正確に観て表現する能力を評価するとともに、自由に画面を想像して構成する能力を評価する。
 - ③ 一般入学試験（後期・本学独自試験）
 - ・小論文を課し、物事を理解・判断する力と日本語による表現能力を評価する。
 - ・実技試験では、美術専攻がデッサン、デザイン専攻が鉛筆画のそれぞれ描写の試験を行い、ものの形や質感、空間のとらえ方について評価する。
- (3) 入学するまでに学んできてほしいこと
- 高等学校等において、次のようなことを身につけていることが望まれる。
- 美術：対象をきちんと捉え、それを正確に描写できるデッサン力
 国語：基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力
 英語：英語を読む、書く、聞く、話すことに関する基礎的な能力

2 音楽科

(1) 求める学生像

- ① 声楽コース
 - ・歌を通して、内在する情熱、感情を表現したい人
- ② ピアノコース
 - ・ピアノを深く専門的に学び、個性豊かな想像力あふれる表現ができるようになりたい人
- ③ 管弦打コース
 - ・豊かな表現力や音楽性を持ち、独奏に優れていると共に、オーケストラや室内楽など、アンサンブルにも対応できる協調性のある人
- ④ 指揮コース
 - ・自己の考えを臆せず他者に伝えることができる人
 - ・他人との共同作業をいとわない人
 - ・指揮の経験の有無を問わず、音楽への愛情がある人
- ⑤ 理論コース
 - ・音楽の仕組み（音楽理論）を学びたい人
 - ・とくに小さい頃から習っている楽器はないが、最近音楽に目覚め、音楽の勉強をしたい人
 - ・自分がやっている楽器は大学に講座がないが、音楽の総合的な勉強をしたい人
- ⑥ 作曲コース
 - ・独学で作曲を始めたが、さらに専門的に学びたい人

(2) 入学者選抜の方針

- ① 推薦入学試験
 - ・実技試験では、受験生の希望分野に対する実力を評価するための専修実技試験と、基礎力を試す試験（聴音、視奏、視唱、小論文等）を課する。
 - ・面接では、学習に対する態度・意欲を評価する。
 - ・広く学生を受け入れるために、一般推薦と自己推薦を設ける。
- ② 一般入学試験（前期）

- ・本学独自試験（英語・国語）を受験するか、または大学入試センター試験（英語・国語）の成績を利用するかを出願時に選択し、高等学校で学習した範囲の基礎的な学力を評価する。
- ・音楽基礎科目と実技試験を課する。
- ③ 一般入学試験（後期）
 - ・実技試験では、受験生の希望分野に対する実力を評価する。
 - ・面接では、学習に対する態度・意欲を評価する。

(3) 入学するまでに学んでほしいこと

高等学校等において、次のようなことを身につけていることが望まれる。

音楽：楽譜の読み書きや楽典に関する知識、および楽器ごとのレッスンで必要になる知識や技能

国語：基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力

英語：英語を読む、書く、聞く、話すことに関する基礎的な能力

3 国際総合学科

(1) 求める学生像

- ・日本や世界の文化や社会に興味・関心のある人
- ・国際交流や社会活動に関心があり、実際に参加したい人
- ・日本語や外国語によるコミュニケーション能力を高めたい人
- ・観光業（旅行、運輸、ホテルなど）に関心があり、将来は観光関連の仕事をしたい人
- ・ビジネスに関する知識やスキルを身につけ、即戦力として社会で活躍したい人

(2) 入学者選抜の方針

① 推薦入学試験

- ・小論文を課し、物事を理解・判断する力と日本語による表現能力を評価する。
- ・面接では、表現能力と学習に対する態度・意欲を評価する。
- ・高等学校の推薦書等から、高等学校での学習成果と活動状況を判断する。
- ・広く学生を受け入れるため、一般推薦と特別推薦を設ける。

② 一般入学試験

本学独自試験または大学入試センター試験利用のどちらかを選んでの受験が可能であり、また両方に出願することもできる。

ア 前期・本学独自試験

- ・本学独自の学力試験（英語・国語）を課し、高等学校で学習した範囲の基礎的な知識を評価する。

イ 前期・大学入試センター試験利用

- ・大学入試センター試験の英語と、その他の全教科・全科目から最も得点の高い1科目の計2科目で選抜する。

ウ 後期・本学独自試験

- ・志望理由書作成を課し、学習に対する意欲を評価する。
- ・小論文では、物事を理解・判断する力と日本語による表現能力を評価する。
- ・面接では、表現能力と学習に対する態度・意欲を評価する。

エ 後期・大学入試センター試験利用

- ・大学入試センター試験の全教科・全科目から、最も得点の高い2科目で選抜する。

(3) 入学するまでに学んでほしいこと

高等学校等において、次のようなことを身につけていることが望まれる。

- 国語：国語を的確に理解したり、効果的に伝え合うための思考力や表現力
- 英語：英語を理解したり、表現するための基礎的能力、およびコミュニケーション能力
- 地理歴史：日本や外国の地理・歴史・文化に関する基礎的知識
- 公民：現代日本の抱える課題や政治・経済に関する基礎的知識

4 情報コミュニケーション学科

(1) 求める学生像

- ・人間関係を大切にし、他者やグループと積極的に関わりたい人
- ・ボランティアや地域活動に関心があり、実際に参加したい人
- ・コンピュータやメディアを使って、積極的に情報発信したい人
- ・社会人に求められる主体性・協調性・論理性を身につけたい人

(2) 入学者選抜の方針

① 推薦入学試験

- ・小論文を課し、物事を理解・判断する力と日本語による表現能力を評価する。
- ・面接では、表現能力と学習に対する態度・意欲を評価する。
- ・高等学校の推薦書等から、高等学校での学習成果と活動状況を判断する。
- ・広く学生を受け入れるため、一般推薦と特別推薦を設ける。

② 一般入学試験

本学独自試験または大学入試センター試験利用のどちらかを選んでの受験が可能であり、また両方に出願することもできる。（前期のみ）

ア 前期・本学独自試験

- ・本学独自の学力試験（英語・国語）を課し、高等学校で学習した範囲の基礎的な知識を評価する。

イ 前期・大学入試センター試験利用

- ・大学入試センター試験の国語と、その他の全教科・全科目から最も得点の高い1科目の計2科目で選抜する。

ウ 後期・大学入試センター試験利用

- ・大学入試センター試験の全教科・全科目から、最も得点の高い2科目を利用して選抜する。

(3) 入学するまでに学んできてほしいこと

高等学校等において、次のようなことを身につけていることが望まれる。

- 国語：国語を的確に理解したり、効果的に伝え合うための思考力や表現力
- 英語：英語を理解したり、表現するための基礎的能力、およびコミュニケーション能力
- 公民：現代日本の抱える課題や政治・経済に関する基礎的知識
- 情報：情報機器の基本的操作、および情報を収集・編集・発信する基礎的能力
- 特別活動・課外活動等：地域社会に対する関心、および自主的・協調的な態度

障がいのある学生の受け入れ方針

本学は、障がいのある方が入学を希望される場合は、本人またはその家族等と十分な事前相談を行います。

そして、本人を可能な限り学生として受け入れるという基本方針の下、受験、学習及び生活環境の整備に努めます。

全学科共通

I 募集方法・募集人員・試験日程

1 募集方法

- (1) 美術科は、専攻別に、推薦入学試験、一般入学試験（前期日程）、一般入学試験（後期日程）に分けて募集し、合格者を決定します。
- (2) 音楽科は、推薦入学試験、一般入学試験（前期日程）、一般入学試験（後期日程）に分けて募集し、合格者を決定します。
- (3) 国際総合学科と情報コミュニケーション学科は、推薦入学試験、一般入学試験（前期日程）、一般入学試験（後期日程）に分けて募集し、合格者を決定します。

推薦入学試験は、一般推薦、特別推薦に分けて募集します。

一般入学試験（前期日程）は、本学独自試験と大学入試センター試験利用との2通りの方法をとっており、両方を志願することもできます。

一般入学試験（後期日程）は、国際総合学科は本学独自試験と大学入試センター試験利用の2通りの方法をとっており、両方を志願することもできます。情報コミュニケーション学科は大学入試センター試験利用のみで行います。

2 募集人員

学 科		募集人員 (人)	入 試 別 募 集 人 員					
			推 薦 入 学 試 験		一 般 入 学 試 験			
			一般推薦 (人・程度)	特別推薦 (人・程度)	前 期 日 程 試 験		後 期 日 程 試 験	
本学独自 試験 ★一部除く (人・程度)	大学入試 センター 試験利用 (人・程度)	本学独自 試験 (人・程度)			大学入試 センター 試験利用 (人・程度)			
美 術 科	美術専攻	25	10	—	13	—	2	—
	デザイン専攻	50	30	—	17	—	3	—
音 楽 科		65	注1 39	—	注2 23	—	3	—
国 際 総 合 学 科		100	35	15	注3 30	15	若干名	5
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科		100	40	10	30	15	—	5
合 計		340	154	25	113	30	8	10

★ 音楽科は出願時に、学力試験（英語・国語）について、本学独自試験か、または大学入試センター試験利用のどちらかを選択。

注1 自己推薦3人程度含む。

注2 音楽科の前期日程試験の募集人員については、大学入試センター試験利用者を含む。

注3 国際総合学科の前期日程の本学独自試験の募集人員については、後期日程の本学独自試験の募集人員若干名を含む。

3 試験日程

学 科		試 験 日 程					
		推薦入学試験		一 般 入 学 試 験			
		一般推薦	特別推薦	前期日程試験		後期日程試験	
				本学独自 試験 (一部除く)	大学入試 センター 試験利用	本学独自 試験	大学入試 センター 試験利用
美術科	美術専攻	11月23日(日)	—	2月12日(木)	—	3月14日(土)	—
	デザイン専攻			2月13日(金)			
音楽科		11月23日(日)	—	2月12日(木) 2月13日(金) ★	大学入試センター試験実施 期日のとおり ★	3月14日(土)	—
国際総合学科		11月23日(日)		2月12日(木)	大学入試センター試験実施 期日のとおり	3月14日(土)	大学入試センター試験実施 期日のとおり
情報コミュニケーション学科		11月23日(日)		2月12日(木)	大学入試センター試験実施 期日のとおり	—	大学入試センター試験実施 期日のとおり

★ 出願時に、学力試験（英語・国語）について、大学入試センター試験利用を選択した場合の試験日程は、大学入試センター試験実施期日のとおり

一般入学試験における本学独自試験と大学入試センター試験利用との併願について

学 科		美術科	音楽科		国際総合学科		情報コミュニケーション学科	
		独 自	独 自	センター (前期のみ)	独 自	センター	独 自 (前期のみ)	センター
美術科	独 自		×	×	×	○	×	○
	独 自	×		×	×	○	×	○
音楽科	センター (前期のみ)	×	×		×	○	×	○
	独 自	×	×	×		○	×	○
国際総合学科	独 自	×	×	×		○	×	○
	センター	○	○	○	○		○	○
情報コミュニケーション学科	独 自 (前期のみ)	×	×	×	×	○		○
	センター	○	○	○	○	○	○	

(注) 「○」…併願可能 「×」…併願不可

※大学入試センター試験の成績を利用した選抜方法では、2学科（国際総合学科・情報コミュニケーション学科）と本学独自試験（美術科・音楽科・国際総合学科・情報コミュニケーション学科）のうち1学科の計3学科まで志願することができます。

II 留意事項

1 出願上の留意事項

- (1) 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 出願書類等に不備があるものは受け付けません。また、受付後は、理由の如何を問わず、入学
考査料及び提出書類は返還しません。
- (3) 出願後は、提出書類の記載内容の変更は認めませんので、誤りのないよう記入してください。
- (4) 入学試験に関する照会は、教務学生部（TEL 097-545-4225）にご連絡ください。

2 障がいのある方の出願

障がいがあり、受験上・修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前の早い時期に教務学生部
にご相談ください。相談にあたっては、以下の書類を提出してください。

- (1) 志望学科・専攻、障がいの状況、受験上及び修学上の配慮を希望する事項等を記載したもの
（様式は自由、用紙はA4サイズ）
- (2) 障がいに関する医師の診断書（写しでも可）
- (3) 出身学校関係者の添書（学校における生活状況及び学習上の配慮状況等を記載したもの）

3 受験者心得

- (1) 受験票は、入学試験当日必ず持参してください。また、受験票は、諸手続に必要ですので、試
験終了後も保管しておいてください。
- (2) 入学試験当日は、試験開始時刻30分前までに指定の場所に到着して、監督者の指示に従って
ください。
- (3) 試験場では、受験票の受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机の上に置いてください。
- (4) 試験中は答案作成に必要な鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、時計（時計機能だけの
もの）以外の用具は、机の上に置いてはいけません。
- (5) 携帯電話等は、電源を切り、カバンにしまってください。ポケットに入れるなど、身につける
こともできません。
- (6) 試験開始及び終了の時刻は、監督者の合図によります。
- (7) 受験中、質問がある場合、トイレに行きたくなったり気分が悪くなった場合などは、挙手のう
え、監督者の指示に従ってください。
- (8) 試験場において、不正行為もしくは監督者の指示に従わない行為があった者は、監督者が退室
を命ずることがあります。
- (9) 入学試験当日は、本学への自家用車の乗入れはできません。
- (10) 本学の近隣には飲食店等がありません。また、試験当日は学食も営業しておりませんので、午
後も試験が実施される場合、各自で昼食を持参してください。
- (11) 欠試者への追試験は実施しませんので、インフルエンザ等疾病の予防と体調管理に努めてくだ
さい。
- (12) 上記の他、監督者から指示があった場合は、その指示に従ってください。

4 入学手続上の留意事項

- (1) 入学手続後は、理由の如何を問わず、入学金及び提出書類は返還しません。
- (2) 合格者が入学手続期間に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱
います。

- (3) 入学手続完了者（一般入学試験合格者）が入学を辞退しようとする場合は、できるだけ速やかに教務学生部まで入学辞退の旨をご連絡ください。

5 追加合格の手続

入学手続完了者が募集人員に満たない場合には、合格者の追加を行うことがあります。この場合の追加合格者の決定は次により行います。

- (1) 通知の方法
 期間：平成27年3月30日(月)～3月31日(火) 8時30分から17時の間
 対象：本学の一般入学試験を受験した者
 方法：入学願書に記入されている「現住所」または「携帯」へ、電話により本人に直接ご連絡します。
- (2) 合格通知書と入学手続関係書類の送付
 追加合格の連絡を受け、本学に入学しようとする者には、合格通知書及び入学手続関係書類を送付します。
- (3) 入学手続
 入学手続期間や入学金等については、上記入学手続関係書類に記載しています。

6 個人成績の開示

推薦入学試験、一般入学試験（前期日程・後期日程）を受験した場合の成績を本人から請求があった場合に開示します。

- (1) 請求できる者 受験者本人（本学の受験票を持参のうえ、本学事務棟の教務学生部へお越しください）
- (2) 開示の内容 試験の科目別得点、合格者の平均点・最高点・最低点を開示します。
 なお音楽科については、不合格者に対してのみ、開示します。
- (3) 開示期間 推薦入学試験を受験した者
 平成26年12月2日(火)から12月26日(金)まで
 一般入学試験（前期日程）で本学独自の試験を受験した者
 平成27年2月20日(金)から3月19日(木)まで
 一般入学試験（前期日程）でセンター試験の成績を利用して受験した者
 大学入試センターが個人成績の開示を開始した日から30日以内
 一般入学試験（後期日程）で本学独自の試験を受験した者
 平成27年3月18日(水)から4月17日(金)まで
 一般入学試験（後期日程）でセンター試験の成績を利用して受験した者
 大学入試センターが個人成績の開示を開始した日から30日以内
- ※開示期間は、いずれも土曜日、日曜日、祝日を除く9時から16時まで
- (4) 開示方法 直接、本人に口頭で行います。電話、郵便、メール等による開示はできません。

美術科

音楽科

美術科・音楽科

I 推薦入学試験

1 募集人員

学 科	専 攻	募 集 人 員
美 術 科	美 術 専 攻	10 人（入学定員の4割）程度
	デ ザ イ ン 専 攻	30 人（入学定員の6割）程度
音 楽 科		39 人（入学定員の6割）程度 （内3人程度を自己推薦とする）

2 出願資格及び推薦要件

美 術 科

出願できる者は、次の(1)、(2)または(3)に該当する者のうち、合格した場合は必ず入学し、在学する学校長の推薦書がある者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年3月修了見込みの者
- (3) (1)、(2)以外の教育機関を平成27年3月末までに卒業または卒業見込みの者で、本学学長が認めた者

※ 他の学科との推薦入学の併願はできません。

音 楽 科

《一般推薦》

出願できる者は、次の(1)、(2)または(3)に該当する者のうち、合格した場合は必ず入学し、在学する学校長の推薦書があり、調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年3月修了見込みの者
- (3) (1)、(2)以外の教育機関を平成27年3月末までに卒業または卒業見込みの者で、本学学長が認めた者

※ 他の学科との推薦入学の併願はできません。

《自己推薦》

出願できる者は、次の(1)から(7)に該当する者のうち、志望コースにおいて強い学習意欲を持ち、合格した場合は必ず入学し、(8)の条件を満たす者です。なお、調査書の評定平均値の条件はありません。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者

- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（従前の大学入試資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び平成27年3月31日までに合格見込みの者
- (7) 平成27年3月31日までに満18歳に達している者で、本学において、個別の入学資格審査^(注)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

（注）本学の個別の入学資格審査実施要項は、本学ホームページに掲載しています。

URL：<http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>

- (8) 次のア～ウのいずれかの項目に該当する者
 - ア 高等学校において、音楽科、もしくは音楽コースに在籍し音楽を専門に学んでいた者、または現在学んでいる者
 - イ 中学校在籍時から現在までに、声楽、ピアノ、管弦打楽器、指揮、理論、作曲に関するコンクール、オーディション、懸賞論文等に応募し、入選、入賞、またはそれに準ずる評価を得た者
 - ウ 高等学校において、音楽活動に関係のある部、あるいは学外の団体等に所属し、めざましい活動もしくはユニークな音楽の研究を行った者、また行っている者
- ※ 他の学科との推薦入学の併願はできません。

3 推薦者数

1校から推薦できる人数は、次のとおりです。

学 科	専 攻	1校から推薦できる人数
美 術 科	美 術 専 攻	制限なし
	デ ザ イ ン 専 攻	制限なし
音 楽 科		6人程度（注）

（注）音楽科の推薦者数は、大分県立芸術緑丘高等学校については制限なしとします。

4 試験期日及び試験場

学 科	試 験 期 日	試 験 場
美 術 科	平成26年11月23日(日)	本 学
音 楽 科	平成26年11月23日(日)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成26年11月22日（土）13時～17時30分

5 出願手続

推薦入学試験に出願する者は、次の手続によります。

(1) 出願期間

平成26年11月1日(土)から11月13日(木)まで

- ①直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く9時から16時までです。
- ②郵送の場合は、11月13日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

- ①出願者は、入学願書・受験票、入学考査料〔振替払込受付証明書（お客さま用）〕、入学案内送付用の宛名シールを在学する学校長に提出してください。
- ②学校長は、下記の「(4) 出願に要する書類等」を、個人ごとに本要項に添付している封筒に入れ、出願者全員分を学校で用意した封筒に一括封入のうえ、郵送するか、または直接本学へ持参してください。なお、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。
- ③音楽科の自己推薦出願者は、出願書類を在学する学校長に提出する必要はありません。下記の「(4) 出願に要する書類等」を本要項に添付している封筒に入れ、郵送するか、または直接本学へ持参してください。なお、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(4) 出願に要する書類等

出願書類等	摘 要
①入学願書・受験票 (切り離さないこと)	「7 入学願書記入上の留意事項」(22 ページ) を熟読のうえ、本要項に添付している用紙に必要な事項を漏れなくかい書で記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。なお、点線以外は絶対に折らないでください。
②音楽科実技試験 課題曲等届出票	音楽科出願者(作曲コースは除く)のみ記入してください。 24～27ページの試験内容及び同届出票記載の「記入上の注意」を参照のうえ、記入してください。
③推 薦 書	《一般推薦(美術科・音楽科共通)》 ・在学する学校長が作成した本要項に添付している「推薦書(一般推薦用)」 《自己推薦(音楽科のみ)》 ・自分の音楽に対する考え・目標とともに、自己の音楽歴を詳しく記した本要項に添付している「推薦書(自己推薦用)」 ・所属団体顧問、または学校外活動において個人的に師事した指導者、または関係者の「推薦書」(A4サイズ・様式自由) ・必要に応じ、自己の実績を証するものとして、コンクール、オーディション等の賞状、あるいは研究論文、作品の写し等

④調査書	<p>《一般推薦（美術科・音楽科共通）》 在学する学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものであること。</p> <p>《自己推薦（音楽科のみ）》 在学（出身）学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものであること。なお、高等学校卒業程度認定試験の合格者等については、当該試験の成績証明書をもって調査書に代えることができます。また、大学卒業者等については大学の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>また、出身学校の指導要録の保存期間が経過したものや、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、出身学校の卒業証明書等を調査書に代えることができます。</p>
⑤受験票返送用封筒	<p>《一般推薦（美術科・音楽科共通）》 ・本要項に添付している封筒（「推薦入学試験受験票在中」と記載したもの）に高等学校等の名称、所在地、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。（学校ごとに1通）</p> <p>《自己推薦（音楽科のみ）》 ・本要項に添付している封筒（「推薦入学試験受験票在中」と記載したもの）に出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。（「学校長」の文字は二本線で削除してください。）</p>
⑥入学検査料 [振替払込受付証明書(お客さま用)]	<p>本要項に添付している払込用紙に、入学検査料を添え、金融機関窓口（57ページ「入学検査料払込金融機関」を参照）で払込手続きを行ってください。手続完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書（お客さま用）」を「入学願書」に貼り付けてください。</p> <p>※入学検査料は出願ごとに18,000円です。</p> <p>※既納の入学検査料は返還しません。</p>
⑦宛名シール (合否結果通知用)	<p>《一般推薦（美術科・音楽科共通）》 ・合否結果通知は、在学する高等学校等に出願者全員分をまとめて郵送します。</p> <p>・本要項に添付している「宛名シール①」に、高等学校等の名称、所在地、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール①」を切り取って提出してください（学校ごとに1部）。封筒は本学で準備します。</p> <p>《自己推薦（音楽科のみ）》 ・合格者のみに通知（郵送）します。</p> <p>・本要項に添付している「宛名シール②」に、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール②」を切り取って提出してください。封筒は本学で準備します。</p> <p>※書き損じた場合などは「宛名シール（予備用）」を使用してください。</p>
⑧宛名シール (入学案内送付用)	<p>入学案内は合格者のみに、2月下旬に本人あて郵送します。</p> <p>本要項に添付している「宛名シール③」に、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール③」を切り取って提出してください（出願者ごとに1部）。封筒は本学で準備します。</p> <p>※書き損じた場合などは「宛名シール（予備用）」を使用してください。</p>

(5) 受験票の交付

受験票は、平成26年11月20日(木)までに在学する学校長に郵送します。音楽科の自己推薦出願者については、本人あてに郵送します。

なお、受験票が未着の場合は、11月21日(金)までに教務学生部（TEL 097-545-4225）にご連絡ください。また、受験票は試験当日に必ず持参してください。

当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

6 出願にあたっての留意事項

(1) 音楽科における「コース」の選択について

音楽科は、以下のコースに分かれています。出願の際に、入学願書に希望コースを明記してください。

学 科	コ ー ス
音 楽 科	声 楽
	ピ ア ノ
	管 弦 打
	指 揮
	理 論
	作 曲

(2) 音楽科管弦打コースの履修可能楽器について

音楽科管弦打コースにおいて履修可能な楽器は、次のとおりとします。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サキソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器

(3) 音楽科実技試験の順番について

実技試験の順番は、出願書類の受付順と関係ありません。

(4) 音楽科における自己推薦出願者の事前相談について

事前相談は、オープンキャンパス等で受け付けます。保護者の同席も可能です。

(5) 推薦入学試験と一般入学試験の受験について

推薦入学試験に不合格となった者で、一般入学試験を受験しようとする者は、新たに一般入学試験の出願手続きを行ってください。

7 入学願書記入上の留意事項

◎入学願書の記入のしかた

- (1) 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- (2) ※印の欄には記入しないでください。

・推薦入学願書（その1）美術科・音楽科用

「志望」欄	<p>【美術科志望者】…「美術科」の欄 専攻名を（ ）内に記入して下さい。受験票にも志望学科名（美術）と専攻名を記入してください。</p> <p>【音楽科志望者】…「音楽科」の欄</p> <p>①希望コースを〔 〕内に記入してください。受験票にも志望学科名（音楽）と希望コースを記入してください。</p> <p>②管弦打コースについては、「楽器名（ ）」に楽器名を記入してください。</p> <p>※上記①、②については、21ページの「6 出願にあたっての留意事項」の(1)と(2)をよく読んで記入してください。</p> <p>③コントラバス又は打楽器の受験者で本学の楽器の使用を希望する者は、「<input type="checkbox"/>大学の楽器の使用を希望する」にチェックを入れてください。</p>
「氏名」欄	氏名を記入してください。性別は、該当する語句を○で囲んでください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「美術科美術専攻実技試験用紙選択」欄	美術科美術専攻の受験者のみ、実技試験時に選択する用紙を○で囲んでください。
「生年月日」欄	該当する語句を○で囲んで算用数字で記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「現住所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「○○方」と記入してください。自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「○○方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出願資格」欄	卒業または修了見込等の年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。高卒認定の者は、認定された年月を記入してください。
「出身高等学校等」欄	学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、出身高等学校等の設置者別により、該当する語句を○で囲み、学校名を記入してください。なお、認定試験合格者等は都道府県及び高等学校等名は記入せず、「その他」を○で囲んでください。

8 試験内容

美術科

受験者は、8時から8時30分までの間に、以下の所定の場所に作品を持参のうえ、集合してください。

- ・美術専攻：芸術棟の受験生控室
- ・デザイン専攻：体育館

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:00～12:00	美術専攻 デッサン ※携行品…木炭、鉛筆、パンまたはネリゴム等デッサンに必要な用具（選択自由・併用可） （注）用紙（木炭紙または木炭紙大画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。 デザイン専攻 鉛筆画 ※携行品…鉛筆、消しゴムまたはネリゴム （注）用紙（四つ切り画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。
面接	13:00～	10分間程度の個人面接（集団面接もありうる）
作品審査	—	提出作品の審査

作品審査

提出作品	美術専攻	ジャンルを問わず3点
	デザイン専攻	ジャンルを問わず3点 (ただし、彩色された作品を1点以上含んでください)

※作品審査の提出作品は、試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。ただし、デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬出してください。

※試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。

音楽科

受験者は、前日までに本学の「掲示板」もしくは「ホームページ」（<http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>）で自分の実技試験の順番を確認し、当日、試験の30分前までに音楽棟に来てください。当日は実技試験前に練習室の利用が可能です。詳細については、本学の「掲示板」もしくは「ホームページ」でご確認ください。なお、電話等でのお問い合わせには応じられません。

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:30～	詳細は、下記の (1) 実技試験の内容 を参照してください。
面接	面接開始時間は、受験者数、実技試験の進行状況によって変動するので、試験当日の指示に従ってください。	《一般推薦》 ・声楽、ピアノ、管弦打は5分程度の個人面接 ・指揮、理論、作曲は10分程度の個人面接 《自己推薦》 ・声楽、ピアノ、管弦打は15分程度の個人面接 ・指揮、理論、作曲は30分程度の個人面接

※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。

(1) 実技試験の内容

■声楽コース 300点

下記の1、2をすべて受験してください。

1 専修実技 (9:30～) 200点

自由曲2曲 (暗譜のこと)

※すべて原語とし、アリアを除き移調可とします。

※自由曲の伴奏譜は、必ず入学願書に添えて提出してください (体裁については下記を参照)。なお、移調した場合は、伴奏譜も移調したものを提出してください。

◆声楽の伴奏譜について

提出する伴奏譜には、氏名を記入しないでください。

なお、大きさはB5判 (縦25cm×横18cm) とし、各ページが表に出るように綴ってください。印字が不明瞭で読みづらいものは受け付けませんので注意してください。

(例) 4ページの場合



2 コールユーブンゲン (専修実技と同時に行います) 100点

コールユーブンゲン第一巻七度音程の転回 (大阪開成館発行『全訳・コールユーブンゲン』第31章七度音程の転回No.44) までを含む範囲から試験当日に1曲を指定します。

■ピアノコース 500点

下記の1、2をすべて受験してください。

1 専修実技 (9:30～) 400点

下記の①、②、③のすべての課題を繰り返しなし、暗譜で演奏してください。

演奏する曲の順番は自由です。

① ベートーヴェンの任意のピアノソナタ1曲より第1楽章

ただし、下記の作品は除く。

第13番Op.27-1、第14番Op.27-2、第19番Op.49-1、第20番Op.49-2、第25番Op.79、第28番Op.101から第32番Op.111まで

- ② J.S.バッハ 平均律クラヴィーア曲集より任意の1曲（プレリュードとフーガ）
- ③ 下記の練習曲a、b、cの中から任意の1曲
- a ショパン : Op.10もしくはOp.25
ただし、Op.10-3、6及びOp.25-7は除く
- b モシユコフスキー : 15の練習曲 Op.72
- c ツェルニー : 50の練習曲 Op.740 (699)

2 聴音（14：00～ 専修実技の進行状況により変動する場合があります） 100点
8小節程度の単旋律及び4声体和声問題を書き取ります。

■管弦打コース 300点

下記の1、2をすべて受験してください。

- 1 専修実技（9：30～） 200点
課題と自由曲1曲（楽器別の試験内容は、下記のとおり）
- 2 視奏（専修実技と同時に行います） 100点
8～16小節程度の新曲を受験する楽器で演奏します。

〈弦楽器〉

楽器名	課題	自由曲
ヴァイオリン	Rode : 24 Caprices より各自が選んだ1曲	各自が選んだ1曲
ヴィオラ	Campagnoli : 41 Caprices より各自が選んだ1曲	各自が選んだ1曲
チェロ	Dotzauer : 113 Studies (Klingenberg 編) より各自が選んだ1曲	各自が選んだ1曲
コントラバス	Simandl : 『新ダブル・ベース教則本』 第1巻より各自が選んだ1曲	各自が選んだ1曲

〈管楽器〉スケールの調性は、当日実音で指定します。ただし、クラリネットとトランペットは in B \flat 、サキソフォーンは in E \flat で指定します。音域は問いません。

楽器名	課題	自由曲
フルート	スケール（長短各調 \sharp ・ \flat 3つ以内、短調は和声的短音階） C.J.ANDERSEN : Twenty-Four Studies Op.21 in all the Major and Minor Keys For the Flute より No.24 Allegro con fuoco [SCHIRMER'S LIBRARY OF MUSICAL CLASSICS または全音(zen-on music) 版]	各自が選んだ1曲
オーボエ	スケール（長短各調 \sharp ・ \flat 3つ以内、短調は和声的短音階） HINKE ELEMENTARY METHOD FOR OBOE (PETERS 版)より Scale and Studies 12番 fis-moll (30ページ)	各自が選んだ1曲
クラリネット	スケール（長短各調 \sharp ・ \flat 3つ以内）：国立音楽大学出版 Rolf Eichler : Scales for Clarinet より 1番 C.Rose : 32 Etudes より No.11 Larghetto、No.14 Tempodi Polacca	各自が選んだ1曲
ファゴット	スケール（長短各調 \sharp ・ \flat 3つ以内、短調は和声的短音階） J.Weissenborn : Fifty Bassoon Studies Op.8 vol.2 より No.6 Allegretto grazioso	各自が選んだ1曲
サキソフォーン	スケール（長短各調 \sharp ・ \flat 3つ以内、短調は和声的短音階） Marcel Mule : 48 Etudes Pour Tous Les Saxophones, de Ferling augmentées de 12 Etudes Nouvelles en diverses tonalities (版は自由) より No. 7, 15 (遅いテンポ) から1曲と No.2, 6 (速いテンポ) から1曲を当日指定する。	各自が選んだ1曲

ホルン	スケール（長短各調♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階） C.Kopprasch : Sixty Selected Studies (版は自由) より No.7 Adagio	各自が選んだ1曲
トランペット	スケール（長短各調♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階） C.Kopprasch : Sixty Selected Studies (版は自由) より No.19	各自が選んだ1曲
トロンボーン	スケール（長短各調♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階） C.Kopprasch : Sixty Selected Studies (版は自由) より No.14 Allegro	各自が選んだ1曲
ユーフォニアム	スケール（長短各調♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階） Johannes Rochut : Melodious Etudes for Trombone / Carl Fisher より No.14	各自が選んだ1曲
テューバ	スケール（長短各調♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階） C.Kopprasch : Sixty Selected Studies (R.King Music) より No.8 Tempo giusto	各自が選んだ1曲

〈打楽器〉①、②のいずれかを選択し、演奏してください。スケールの調性は、当日指定します

楽器名	課題	自由曲
①小太鼓	・1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち（加速、減速）の中から当日指定。 ・Wm. F. Ludwig : Collection Drum Solos より The Connecticut Halftime（繰り返しなし） ・マリンバによるスケール（長短各調2オクターブ♯・♭3つ以内、短調は和声的短音階）	各自が選んだ1曲
②マリンバ	・スケール全調（長短各調2オクターブ 短調は和声的および旋律的短音階） ・MODERN SCHOOL for XYLOPHONE MARIMBA VIBRAPHONE 39ETUDES より XV (73ページ)	各自が選んだ1曲

■指揮コース 500点

下記の1、2、3、4をすべて受験してください。

1 小論文（9：30～10：30） 150点

試験当日に与えられる課題を読み、自分の考えを800字程度にまとめます。

2 演奏課題（11：00～） 150点

声楽または楽器で任意の1曲を演奏します。（無伴奏10分以内を目安とします。楽器は何でもよいが、ピアノ以外の楽器は自分で準備・運搬可能なものとします。形態（声種、あるいは楽器名）、作曲者名及び曲名は「音楽科実技試験課題曲等届出票」に記入してください。）

※「演奏課題」は演奏技術の審査ではなく、音楽の適性及び音楽の理解度を審査するものです。

3 視唱（「演奏課題」終了後） 100点

8～12小節程度の新曲を歌います。

4 聴音（14：00～ ピアノコースの聴音試験と同時に行いますので、ピアノコースの専修実技の進行状況により変動する場合があります） 100点

8小節程度の単旋律及び4声体和声問題を書き取ります。

■理論コース 500点

下記の課題1、2、3から1つと、4を受験してください。

1 和声（9：30～10：30） 400点

与えられたバス課題により、4声体を実施します。音楽之友社刊『和声の理論と実習』I巻修了程度

2 小論文（9：30～10：30） 400点

次の書籍の中から試験当日一部分を提示し、それを読み、設問に対し自分の考えを800字程度にまとめます。

書籍名：『音楽』（小澤征爾・武満徹 共著 新潮文庫）

3 演奏課題（11：00～） 400点

声楽または楽器で任意の1曲を演奏します。（無伴奏10分以内を目安とします。楽器は何でもよいが、ピアノ以外の楽器は自分で準備・運搬可能なものとします。形態（声種あるいは楽器名）、作曲者名及び曲名は「音楽科実技試験課題曲等届出票」に記入してください。）

※「演奏課題」は、演奏技術の審査ではなく、音楽の適性及び音楽の理解度を審査するものです。

4 視唱（「演奏課題」終了後） 100点

8～12小節程度の新曲を歌います。

■作曲コース 500点

下記の1、2をすべて受験してください。

1 小論文（9：30～10：30） 100点

試験当日に与えられる課題を読み、自分の考えを800字程度にまとめます。

2 作曲課題（12：00～13：00） 400点

2～3小節の与えられた単旋律を主題として、12～24小節程度の単旋律による曲を作曲してください。

問題例



(2) 実技試験の配点

コース名	試験内容	配点	
声楽コース	専修実技	200点	計300点
	コールユーブンゲン	100点	
ピアノコース	専修実技	400点	計500点
	聴音	100点	
管弦打コース	専修実技	200点	計300点
	視奏	100点	

コース名	試験内容	配点	
指揮コース	小論文	150点	計500点
	演奏課題	150点	
	視唱	100点	
	聴音	100点	
理論コース	和声または小論文 または演奏課題	400点	計500点
	視唱	100点	
	作曲コース	100点	
作曲コース	作曲課題	400点	計500点

9 選抜方法

- (1) 美術科については、作品審査、実技試験、面接の結果及び調査書等を総合して合格者を決定します。
- (2) 音楽科については、実技試験、面接の結果及び調査書等を総合して合格者を決定します。

10 合格者発表

(1) 日 時

平成26年12月1日(月) 14時(予定)

(2) 方 法

- ① 本学内掲示板(事務棟前)に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
URL : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>
URL (携帯電話用) : <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>
※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない可能性があります。
- ③ 合格者には、在学する学校長を経由して、合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。
なお、電話等による問い合わせには一切応じません。
- ④ 音楽科の自己推薦合格者には本人あてに合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。



11 入学手続

合格通知を受けた者は、下記の要領により入学手続を行ってください。

(1) 手続期間

平成26年12月2日(火)から12月10日(水)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、12月10日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(3) 提出書類及び入学金

ア 平成26年12月2日(火)から12月10日(水)までに提出するもの

- ① 誓約書(本学所定の用紙に必要事項を記入したもの)
 - ② 振替払込受付証明書(大学提出用)
入学金納付用(入学金額は、56ページ「学費その他」を参照してください)
 - ③ その他、合格通知の際に送付する「入学手続について」に記載する必要な書類
- ※ 所定の期間内に必ず入学手続(入学手続き書類の提出及び入学金の納付)を行ってください。期間内に入学手続を完了しなかった場合は、合格者としての権利を失います。

イ 平成27年2月20日(金)から3月3日(火)までに追加提出するもの

- ① 高等学校等の卒業証明書または修了証明書
- ② 学生証用写真(縦3cm×横2.5cm)1枚、学籍簿・学生票用写真(縦4cm×横3cm)2枚の計3枚
写真は、上半身、正面向き、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、高校等の制服は避けてください。写真の裏には、氏名を黒ボールペンで記入してください。
- ③ その他、平成27年2月19日(木)以降に送付する「入学案内」に記載する必要な書類

Ⅱ 一般入学試験

一般入学試験は、前期日程試験と後期日程試験を実施します。

前期・後期日程試験とも本学独自試験による選抜の方法により行いますが、音楽科の前期日程試験の英語・国語については、本学独自の学力試験と平成27年度大学入試センター試験利用のどちらかを選択することができます。

1 募集人員

〔前期日程試験〕

学 科	専 攻	募 集 人 員
美 術 科	美 術 専 攻	13 人 程 度
	デ ザ イ ン 専 攻	17 人 程 度
音 楽 科		23 人 程 度

〔後期日程試験〕

学 科	専 攻	募 集 人 員
美 術 科	美 術 専 攻	2 人 程 度
	デ ザ イ ン 専 攻	3 人 程 度
音 楽 科		3 人 程 度

2 出願資格

美術科・音楽科の一般入学試験（前期日程・後期日程）に出願することができる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（従前の大学入試資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び平成27年3月31日までに合格見込みの者
- (7) 平成27年3月31日までに満18歳に達している者で、本学において、個別の入学資格審査^(注)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注) 本学の個別の入学資格審査実施要項は、本学ホームページに掲載されています。

U R L : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>

3 試験期日及び試験場

〔前期日程試験〕

学 科	試 験 期 日	試 験 場
美 術 科	平成27年2月12日(木)・2月13日(金)	本 学
音 楽 科	平成27年2月12日(木)・2月13日(金) (注)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成27年2月11日(水)13時～17時30分

(注) 出願時に大学入試センター試験利用(英語・国語)を選択した者の試験実施日程については、大学入試センター試験実施期日のとおり

〔後期日程試験〕

学 科	試 験 期 日	試 験 場
美 術 科	平成27年3月14日(土)	本 学
音 楽 科	平成27年3月14日(土)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成27年3月13日(金)13時～17時30分

4 出願手続

美術科・音楽科の一般入学試験に出願する者は、次の手続によります。

(1) 出願期間

〔前期日程試験〕

平成27年1月13日(火)から1月27日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、1月27日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

〔後期日程試験〕

平成27年2月26日(木)から3月6日(金)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、3月6日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

出願書類の提出は、持参または郵送とし、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(4) 出願に要する書類等

出願書類等	摘 要
①入学願書・受験票 (切り離さないこと)	「6 入学願書記入上の留意事項」(32～33ページ)を熟読のうえ、本要項に添付している用紙に必要事項を漏れなくかい書で記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。 なお、点線以外は絶対に折らないでください。
②音楽科実技試験 課題曲等届出票	音楽科出願者のみ記入してください。 36～38ページの「(3)音楽基礎科目と実技試験の内容」及び同届出票記載の「記入上の注意」を参照のうえ、記入してください。第2希望がある場合、「第2希望」欄を必ず記入してください。 なお、作曲コースを第1希望、他のコースを第2希望として出願する者は、第2希望のコースの該当項目を記入してください。作曲コースのみの出願(第2希望なし)の場合は、当届出票に記載する必要はありません。
③調 査 書	出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものであること。なお、高等学校卒業程度認定試験の合格者等については、当該試験の成績証明書をもって調査書に代えることができます。また、大学卒業者等については大学の成績証明書をもって調査書に代えることができます。 また、出身学校の指導要録の保存期間が経過したものや、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、出身学校の卒業証明書等を調査書に代えることができます。
④大学入試センター 試験成績請求書	音楽科出願者のうち、前期日程試験で大学入試センター試験を利用する者は、入学願書に大学入試センターから交付された「平成27年度大学入試センター試験成績請求票」のうち、「私立大学・短期大学用」を所定欄に必ず貼り付けてください。(過年度のものは使用できません)
⑤受験票返送用封筒	本要項に添付している封筒(「一般入学試験(前期日程試験)受験票在中」、又は「一般入学試験(後期日程試験)受験票在中」と記載したもの)に出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。
⑥入 学 考 査 料 [振替払込受付証明書(お客さま用)]	本要項に添付している払込用紙に、入学考査料を添え、金融機関窓口(57ページ「入学考査料払込金融機関」を参照)で払込手続きを行ってください。 手続完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書(お客さま用)」を「入学願書」に貼り付けてください。 ※入学考査料は出願ごとに18,000円です。 ※既納の入学考査料は返還しません。
⑦宛 名 シ ー ル (合格通知用)	合格者のみに通知(郵送)します。 本要項に添付している「宛名シール④」に、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール④」を切り取って提出してください。封筒は本学で準備します。 ※書き損じた場合などは、「宛名シール(予備用)」を使用してください。

(5) 受験票の交付

出願書類を受け付けた後、折り返し受験票を返送します。

もし、出願後1週間経っても受験票が到着しない場合は、教務学生部(TEL 097-545-4225)にご連絡ください。また、受験票は試験当日に必ず持参してください。

当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。

受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

5 出願にあたっての留意事項

(1) 音楽科における「コース」の選択について

音楽科は、以下のコースに分かれています。出願の際に、入学願書に希望コースを明記してください。

学 科	コ	ー	ス
音 楽 科	声		楽
	ピ	ア	ノ
	管	弦	打
	指		揮
	理		論
	作		曲

(2) 音楽科管弦打コースの履修可能楽器について

音楽科管弦打コースにおいて履修可能な楽器は、次のとおりとします。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サキソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、打楽器

(3) 音楽科実技試験の順番について

実技試験の順番は、出願書類の受付順と関係ありません。

(4) 音楽科の一般入試試験（前期日程）における併願について

音楽科の一般入学試験（前期日程）においては、いずれかひとつのコースを第2希望として併願することができます。ただし、後期日程については、併願することはできません。

（詳細は、35～36ページ参照）

(5) 音楽科の一般入試試験（前期日程）における学力試験について

音楽科の一般入学試験（前期日程）における学力試験は、「本学独自の学力試験」、または「大学入試センター試験利用」のどちらかひとつを選択してください。

6 入学願書記入上の留意事項

◎入学願書の記入のしかた

- (1) 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- (2) ※印の欄には記入しないでください。

- ・一般入学願書（前期日程）（その1）美術科・音楽科用
- ・一般入学願書（後期日程）（その4）美術科・音楽科用

「志望」欄	<p>【美術科志望者】…「美術科」の欄 専攻名を（ ）内に記入してください。受験票にも志望学科名（美術）と専攻名を記入してください。</p> <p>【音楽科志望者】…「音楽科」の欄</p> <p>①希望コースを〔 〕内に記入してください。受験票にも志望学科名（音楽）と希望コースを記入してください。</p> <p>第2希望がある場合は、希望コース「第2」の欄に希望するコース名を記入してください。ただし、後期日程については、第1希望のみ記入してください。</p> <p>②管弦打コースについては、「楽器名（ ）」に楽器名を記入してください。 ※上記①、②については、32ページの「5 出願にあたっての留意事項」の(1)、(2)、(4)をよく読んで記入してください。</p> <p>③コントラバス及び打楽器受験者で本学の楽器の使用を希望する者は、「□大学の楽器の使用を希望する」にチェックを入れてください。</p> <p>④前期日程試験の志願者は、「音楽科を志望する場合の学力試験の選択」の欄の、「ア 独自試験」または「イ センター試験」のどちらかひとつを選択して○で囲んでください。</p>
「氏名」欄	氏名を記入してください。性別は、該当する語句を○で囲んでください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「美術科美術専攻選択実技」欄	一般入学試験（前期日程）出願者で美術科美術専攻の者のみ、受験時に選択する実技試験について、水彩画・油彩画のいずれかを○で囲んでください。
「生年月日」欄	該当する語句を○で囲んで算用数字で記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「現住所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「○○方」と記入してください。自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「○○方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出願資格」欄	卒業または修了見込等の年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。高卒認定の者は、認定された年月を記入してください。
「出身高等学校等」欄	学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、出身高等学校等の設置者別により、該当する語句を○で囲み、学校名を記入してください。 なお、認定試験合格者等は都道府県及び高等学校等名を記入せず、「その他」を○で囲んでください。

7 試験内容

美術科

〔前期日程試験〕

(1) 学力試験（2月12日(木)）

受験者は、9時までに人文棟に集合してください。

試験時間	9：30～10：30	11：10～12：10
教科	外国語	国語
科目	英語（リスニングは行いません）	国語（古文・漢文を除きます）

(2) 実技試験（2月13日(金)）

受験者は、8時から8時30分までの間に、以下の指定された場所に集合してください。

・美術専攻：美術棟の受験者控室

試験時間	9：00～12：00	13：00～16：00
試験内容	水彩画 □ どちらか1つを選択 油彩画 □	

※ 携行品は、水彩画または油彩画制作に必要な用具とします。

※ キャンバス・水彩パネル（F12号）は本学で準備します。

※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等也没有ありませんので、昼食は持参してください。

・デザイン専攻：デザイン棟の受験会場

試験時間	9：00～12：00	13：00～15：00
試験内容	鉛筆画（構成デッサン）	

※ 携行品は、鉛筆、消しゴムまたはネリゴム。なお、用紙（四つ切り画用紙）・カルトン・クリップは本学で準備します。

※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等也没有ありませんので、昼食は持参してください。

〔後期日程試験〕（3月14日(土)）

受験者は、8時から8時30分までの間に、以下の指定された場所に集合してください。

・美術専攻：芸術棟の受験生控室

・デザイン専攻：デザイン棟の受験会場

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9：00～12：00	美術専攻 デッサン ※携行品…木炭、鉛筆、パンまたはネリゴム等デッサンに必要な用具（選択自由・併用可） (注) 用紙（木炭紙または木炭紙大画用紙）・カルトン・クリップは本学で準備します。
		デザイン専攻 鉛筆画 ※携行品…鉛筆、消しゴムまたはネリゴム (注) 用紙（四つ切り画用紙）・カルトン・クリップは本学で準備します。
小論文	13：00～14：30	課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめる。

※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等也没有ありませんので、昼食は持参してください。

音 楽 科

〔前期日程試験〕

(1) 試験日程（2月12日(木)・2月13日(金)）

受験者は、2月12日(木)は9時までに、2月13日(金)は各コースの試験開始30分前までに音楽棟に集合してください。なお、2月12日(木)の学力試験で大学入試センター試験を利用した場合、当日の12時20分から午後の音楽基礎科目の試験について説明を行いますので、12時までに図書館の受験生控室に集合してください。

日 程	試験内容		声 楽	ピアノ	管弦打	指 揮	理 論	作 曲	試験時間
2月12日(木)	学力試験	外国語	英 語（リスニングは行いません） ※大学入試センター試験利用の場合は大学入試センター試験実施期日						9:30～ 10:30
		国 語	国 語（古文・漢文を除きます） ※大学入試センター試験利用の場合は大学入試センター試験実施期日						11:10～ 12:10
	音楽基礎科目		コールユー ブゲン	聴 音	視 奏	聴 音 および 視 唱	視 唱	視 唱	13:30～
2月13日(金)	実技試験		自由曲 10:00～	課題曲 9:30～	課題と 自由曲 9:30～	指揮課題 11:00～ ①演奏課 題 ②口頭試 問	理論課題 ①和声 9:30～ 10:30 ②小論文 9:30～ 10:30 ③演奏課題 11:00～	作曲課題 ①作曲 13:00～ 14:00 ②口頭試 問 14:30～	

- ※ 声楽コース、ピアノコース、管弦打コースでは実技試験終了後、理論コースでは理論課題終了後、その場で簡単な面接を行います。（可否には関係ありません）
- ※ 2月12日(木)夕方に限り、希望者に練習室を開放します。受付は、15時（もしくは、音楽基礎科目の試験終了後）音楽棟入口ロビーにて行います。利用時間は18時までとします。
- ※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等ありませんので、昼食は持参してください。

(2) 併願について

理論コースを第2希望とする場合、以下のように特例を設けます。

声楽・ピアノ・管弦打・指揮コースを第1希望、理論コースを第2希望として併願する場合、声楽・ピアノ・管弦打コースはそれぞれの実技試験の点数を、指揮コースは「演奏課題」の点数を理論コースの「演奏課題」に読み替えるので、あらためて理論課題を受験する必要はありません。また同様に声楽・ピアノ・管弦打・指揮コースそれぞれの音楽基礎科目の点数を理論コースの音楽基礎科目に読み替えるので、理論コースの音楽基礎科目「視唱」を受験する必要はありません。

以下は各コースの組み合わせと受験科目の一覧表です。併願を行う受験生は受験科目をよく確認してください。試験時間が重なる場合は、時間調整を行います。

		第 1 希 望					
		声楽	ピアノ	管弦打	指揮	理論	作曲
第 2 希 望	声楽		聴音 コールユーブンゲン ピアノ実技 声楽実技	視奏 コールユーブンゲン 管弦打実技 声楽実技	視唱・聴音 コールユーブンゲン 指揮課題（「演奏課題」は除く） 声楽実技	視唱 コールユーブンゲン 理論課題 声楽実技	視唱 コールユーブンゲン 作曲課題 声楽実技
	ピアノ	コールユーブンゲン 聴音 声楽実技 ピアノ実技		視奏 聴音 管弦打実技 ピアノ実技	視唱 聴音 指揮課題（「演奏課題」は除く） ピアノ実技	視唱 聴音 理論課題 ピアノ実技	視唱 聴音 作曲課題 ピアノ実技
	管弦打	コールユーブンゲン 視奏 声楽実技 管弦打実技	聴音 視奏 ピアノ実技 管弦打実技		視唱・聴音 視奏 指揮課題（「演奏課題」は除く） 管弦打実技	視唱 視奏 理論課題 管弦打実技	視唱 視奏 作曲課題 管弦打実技
	指揮	コールユーブンゲン 聴音・視唱 声楽実技 指揮課題（「演奏課題」は除く）	聴音 視唱 ピアノ実技 指揮課題（「演奏課題」は除く）	視奏 視唱・聴音 管弦打実技 指揮課題（「演奏課題」は除く）		視唱 聴音 理論課題 指揮課題（「演奏課題」は除く）	視唱 聴音 作曲課題 指揮課題
	理論	コールユーブンゲン 声楽実技	聴音 ピアノ実技	視奏 管弦打実技	視唱 聴音 指揮課題		視唱 作曲課題 理論課題
	作曲	コールユーブンゲン 視唱 声楽実技 作曲課題	聴音 視唱 ピアノ実技 作曲課題	視奏 視唱 管弦打実技 作曲課題	視唱 聴音 指揮課題 作曲課題	視唱 理論課題 作曲課題	

(3) 音楽基礎科目と実技試験の内容

① 音楽基礎科目 100点

- コールユーブンゲン**（声楽コース）…コールユーブンゲン第一巻七度音程の転回（大阪開成館発行『全訳・コールユーブンゲン』第31章七度音程の転回NO.44）までを含む範囲から試験当日に1曲を指定します。
- 視唱**（指揮、理論、作曲コース）…8～12小節程度の新曲を歌います。
- 聴音**（ピアノ、指揮コース）…8小節程度の単旋律及び4声体和声問題を書き取ります。

■視奏（管弦打コース）… 8～16小節程度の新曲を受験する楽器で演奏します。

※指揮コースの受験生は「聴音」→「視唱」の順に2つ受験してください。2科目の平均点を得点とします。

※併願希望者で音楽基礎科目を2科目以上受験し、「聴音」がある場合、まず「聴音」から受験してください。それ以外の場合は、当日の指示に従って受験してください。

② 実技試験

■声乐コース 800点

自由曲2曲（暗譜のこと）

※すべて原語とし、アリアを除き移調可とします。

※自由曲の伴奏譜は、必ず入学願書に添えて提出してください（体裁については下記を参照）。なお、移調した場合は、伴奏譜も移調したものを提出してください。

◆声乐の伴奏譜について

提出する伴奏譜には、氏名を記入しないでください。

なお、大きさはB5判（縦25cm×横18cm）とし、各ページが表に出るように綴ってください。印字が不明瞭で読みづらいものは受け付けませんので注意してください。

（例）4ページの場合



■ピアノコース 800点

下記の課題1、2、3すべてを繰り返しなし、暗譜で演奏してください。

演奏する曲の順番は自由です。

1 ベートーヴェンの任意のピアノソナタ1曲より第1楽章

ただし、下記の作品は除く。

第13番Op.27-1、第14番Op.27-2、第19番Op.49-1、第20番Op.49-2、第25番Op.79、
第28番Op.101から第32番Op.111まで

2 J.S.バッハ 平均律クラヴィーア曲集より任意の1曲（プレリュードとフーガ）

3 下記の練習曲a、b、cの中から任意の1曲

a ショパン : Op.10もしくはOp.25

ただしOp.10-3、6及びOp.25-7は除く

b モシュコフスキー : 15の練習曲 Op.72

c ツェルニー : 50の練習曲 Op.740 (699)

■管弦打コース 400点

課題と自由曲1曲（楽器別の試験内容は、25～26ページを参照してください）

※すべて無伴奏、繰り返しなしで演奏してください。

※楽譜を見て演奏してもかまいません。

※途中で演奏を止める場合があります。

(4) 前期日程試験の配点

	声楽コース	ピアノコース	管弦打コース	指揮コース	理論コース	作曲コース
学力試験	英語 100点 国語 100点 計 200点	英語 100点 国語 100点 計 200点	英語 100点 国語 100点 計 200点			
音楽基礎科目	100点	100点	100点	100点	100点	100点
実技試験	800点	800点	400点	演奏課題 150点 口頭試問 150点 計 300点	300点	作曲 600点 口頭試問 200点 計 800点
合計	1,100点	1,100点	700点	600点	600点	1,100点

〔後期日程試験〕 (3月14日(土))

受験者は、9時までに、音楽棟小ホールに集合してください。

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:30～	詳細は、下記を参照してください。
面接	面接開始時間は、受験者数、実技試験の進行状況によって変動するので、試験当日の指示に従ってください。	・声楽、ピアノ、管弦打は5分程度の個人面接 ・理論は10分程度の個人面接

※ 指揮・作曲は実技試験の口頭試問と同時に面接を実施します。(20分程度)

※ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等ありませんので、昼食は持参してください。

(1) 実技試験の内容

- 声楽コース 37ページを参照してください。
- ピアノコース 37ページを参照してください。
- 管弦打コース 37ページを参照してください。
- 指揮コース 38ページを参照してください。
- 理論コース 38ページを参照してください。
- 作曲コース 38ページを参照してください。

(2) 実技試験の配点

声楽コース	ピアノコース	管弦打コース	指揮コース	理論コース	作曲コース
800点	800点	400点	演奏課題 150点 口頭試問 150点 計 300点	300点	作曲 600点 口頭試問 200点 計 800点

8 選抜方法

〔前期日程試験〕

- (1) 美術科については、本学独自の学力試験、実技試験の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。
- (2) 音楽科については、学力試験、音楽基礎科目、実技試験の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。

〔後期日程試験〕

- (1) 美術科については、実技試験、小論文の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。
- (2) 音楽科については、実技試験、面接の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。

9 合格者発表

(1) 日 時

〔前期日程試験〕

平成27年2月19日(木) 14時 (予定)

〔後期日程試験〕

平成27年3月17日(火) 14時 (予定)

(2) 方 法

- ① 本学内掲示板（事務棟前）に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

URL : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>

URL (携帯電話用) : <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>

※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない可能性があります。

- ③ 合格者には、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。



10 入学手続

合格通知を受けた者は、下記の要領により入学手続を行ってください。

(1) 手続期間

〔前期日程試験合格者〕

平成27年2月20日(金)から3月3日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、3月3日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

〔後期日程試験合格者〕

平成27年3月18日(水)から3月24日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、3月24日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)

097-545-4225 (直通)

(3) 提出書類及び入学金

- ① 誓約書 (本学所定の用紙に必要事項を記入したもの)
 - ② 振替払込受付証明書 (大学提出用)
入学金納付用 (入学金額は、56ページ「学費その他」を参照してください)
 - ③ 高等学校等の卒業証明書または修了証明書
 - ④ 学生証用写真 (縦3cm×横2.5cm) 1枚、学籍簿・学生票用写真 (縦4cm×横3cm) 2枚の計3枚
写真は、上半身、正面向き、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、高校等の制服は避けてください。写真の裏には、氏名を黒ボールペンで記入してください。
 - ⑤ その他、合格通知の際に送付する「入学手続について」に記載する必要な書類
- ※ 所定の期間内に必ず入学手続 (入学手続書類の提出及び入学金の納付) を行ってください。
期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものととして取り扱います。

国際総合学科

情報コミュニケーション学科

国際総合学科・情報コミュニケーション学科

I 推薦入学試験

1 募集人員

《一般推薦》

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	35 人（入学定員の 3.5 割）程度
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	40 人（入学定員の 4 割）程度

《特別推薦》

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	15 人（入学定員の 1.5 割）程度
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	10 人（入学定員の 1 割）程度

2 出願資格及び推薦要件

《一般推薦》 ※国際総合学科・情報コミュニケーション学科 共通

出願できる者は、次の(1)、(2)または(3)に該当する者のうち、合格した場合は必ず入学し、在学する学校長の推薦書があり、調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年3月修了見込みの者
- (3) (1)、(2)以外の教育機関を平成27年3月末までに卒業または卒業見込みの者で、本学学長が認めた者

《特別推薦》 ※国際総合学科

出願できる者は、次の(1)、(2)または(3)に該当する者のうち、合格した場合は必ず入学し、在学する学校長の推薦書があり、(4)及び(5)の条件を満たす者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年3月修了見込みの者
- (3) (1)、(2)以外の教育機関を平成27年3月末までに卒業または卒業見込みの者で、本学学長が認めた者
- (4) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- (5) 次のア～カのいずれかの項目に該当する者
 - ア 「国語」「外国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.0以上の者
 - イ 読書感想文、作文コンクール、スピーチコンテストなどの活動で県内の審査で入賞した者
 - ウ 実用英語技能検定試験準2級以上、中国語検定試験準4級以上もしくは実用中国語技能検

定試験5級以上、実用フランス語技能検定試験5級以上、ハングル能力検定試験5級以上もしくは韓国語能力試験1級以上のうち、いずれかに該当する者、またはそれと同等の能力を有する者

- エ 日商簿記検定2級以上、全商簿記実務検定1級以上、全商珠算・電卓実務検定1級以上、全商商業経済検定1級以上、日商PC検定（文書作成）2級以上、日商PC検定（データ活用）2級以上、全商ワープロ実務検定1級以上のうち、いずれかに該当する者、またはそれと同等以上の能力を有する者
- オ ボランティア活動など社会活動を積極的・主体的に行ってきた者
- カ その他、スポーツや文化などの分野で優れた活動をした者

《特別推薦》 ※情報コミュニケーション学科

出願できる者は、次の(1)、(2)または(3)に該当する者のうち、合格した場合は必ず入学し、在学する学校長の推薦書があり、(4)及び(5)の条件を満たす者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年3月修了見込みの者
- (3) (1)、(2)以外の教育機関を平成27年3月末までに卒業または卒業見込みの者で、本学学長が認めた者
- (4) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- (5) 次のア～オのいずれかの項目に該当する者
 - ア 生徒会活動、部活動などで主体的・指導的な活動をしてきた者
 - イ 地域活動、野外活動（ボーイスカウト、ガールスカウトなど）、ボランティア活動など社会活動を主体的・継続的に行ってきた者
 - ウ 放送コンクール、新聞コンクール、弁論大会、スピーチコンテスト、情報処理競技会など、都道府県レベルの大会で入賞した者
 - エ ワープロ・パソコン検定、簿記検定等で2級以上の資格を取得済みの者、または、すでに3級以上を取得済みで、入学後に2級の取得をめざす者。ITパスポート（経済産業省の情報処理技術者試験）を取得済みの者
 - オ その他の分野で卓越した才能を有する者、または、優れた活動をした者

3 推薦者数

1校から推薦できる人数は、次のとおりです。

《一般推薦》

学 科	1校から推薦できる人数
国 際 総 合 学 科	5 人
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	5 人

《特別推薦》

学 科	1校から推薦できる人数
国 際 総 合 学 科	3 人
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	3 人

4 試験期日及び試験場

学 科	試 験 期 日	試験場
国 際 総 合 学 科	平成 26 年 11 月 23 日(日)	本 学
情報コミュニケーション学科	平成 26 年 11 月 23 日(日)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。
平成 26 年 11 月 22 日(土) 13 時～17 時 30 分

5 出願手続

国際総合学科・情報コミュニケーション学科の推薦入学試験に出願する者は、次の手続により
ます。

(1) 出願期間

平成26年11月1日(土)から11月13日(木)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く 9 時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、11月13日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

- ① 出願者は、入学願書・受験票、入学考査料〔振替払込受付証明書（お客さま用）〕、入学案内送付用の宛名シールを在学する学校長に提出してください。
- ② 学校長は、下記の「(4) 出願に要する書類等」を個人ごとに本要項に添付している封筒に入れ、出願者全員分を学校で用意した封筒に一括封入のうえ、郵送するか、または直接本学へ持参してください。なお、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(4) 出願に要する書類等

出願書類等	摘 要
①入学願書・受験票 (切り離さないこと)	「7 入学願書記入上の留意事項」(46～47ページ)を熟読のうえ、本要項に添付している用紙に必要事項を漏れなくかい書で記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。 なお、点線以外は絶対に折らないでください。
②推 薦 書	《一般推薦(国際総合学科・情報コミュニケーション学科共通)》 ・在学する学校長が作成した本要項に添付している「推薦書(一般推薦用)」 《特別推薦(国際総合学科・情報コミュニケーション学科共通)》 ・在学する学校長が作成した本要項に添付している「推薦書(特別推薦用)」 ・有資格を証明する書類の写しを添付してください。(A4サイズで作成のこと)

③調 査 書	在学する学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものであること。
④受 験 票 返 送 用 封 筒	本要項に添付している封筒（「推薦入学試験受験票在中」と記載したもの）に高等学校等の名称、所在地、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください（学校ごとに1通）。
⑤入 学 考 査 料 [振替払込受付証明書(お客さま用)]	本要項に添付している払込用紙に、入学料を添え、金融機関窓口（57 ページ「入学料払込金融機関」を参照）で払込手続きを行ってください。 手続完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書(お客さま用)」を「入学願書」に貼り付けてください。 ※入学料は出願ごとに 18,000 円です。 ※既納の入学料は返還しません。
⑥宛 名 シ ー ル (合 否 結 果 通 知 用)	合否結果通知は、在学する高等学校等に出願者全員分をまとめて郵送します。 本要項に添付している「宛名シール①」に、高等学校等の名称、所在地、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール①」を切り取って提出してください（学校ごとに1部）。封筒は本学で準備します。
⑦宛 名 シ ー ル (入 学 案 内 送 付 用)	入学案内は合格者のみに、2月下旬に本人あて郵送します。 本要項に添付している「宛名シール③」に、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール③」を切り取って提出してください（出願者ごとに1部）。封筒は本学で準備します。 ※書き損じた場合などは「宛名シール（予備用）」を使用してください。

(5) 受験票の交付

受験票は、平成26年11月20日（木）までに在学する学校長に郵送します。

なお、受験票が未着の場合は、11月21日(金)までに教務学生部（TEL 097-545-4225）にご連絡ください。また、受験票は試験当日に必ず持参してください。

当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

6 出願にあたっての留意事項

◎推薦入学試験と一般入学試験の受験について

推薦入学試験に不合格となった者で一般入学試験を受験しようとする者は、新たに一般入学試験の出願手続を行ってください。

7 入学願書記入上の留意事項

◎入学願書の記入のしかた

- (1) 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- (2) ※印の欄には記入しないでください。

・推薦入学願書（その2）国際総合学科・情報コミュニケーション学科用

「志 望」欄	出願する学科名（国際総合・情報コミュニケーション）を記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「氏 名」欄	氏名を記入してください。性別は、該当する語句を○で囲んでください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「生 年 月 日」欄	該当する語句を○で囲んで算用数字で記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「現 住 所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「〇〇方」と記入してください。自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「〇〇方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出 願 資 格」欄	卒業または修了見込等の年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。
「出身高等学校等」欄	学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、出身高等学校等の設置者別により、該当する語句を○で囲み、学校名を記入してください。

8 試験内容（両学科）

受験者は、9時30分までに人文棟に集合してください。

試験種別	試験時間	試験内容
小 論 文	10:00～11:30	1,000字程度の課題文を読んで、自分の考えを800字以内の小論文にまとめる。
面 接	12:30～	10分間程度の個人面接

※試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等也没有ありませんので、昼食は持参してください。
 ※面接開始後、各自の試験が終わるまで退室できません。

9 選抜方法

小論文、面接の結果及び調査書等を総合して合格者を決定します。

10 合格者発表

(1) 日 時

平成26年12月1日(月) 14時(予定)

(2) 方 法

- ① 本学内掲示板（事務棟前）に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

URL : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>

URL（携帯電話用） : <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>



※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない可能性があります。

- ③ 合格者には、在学する学校長を経由して、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

11 入学手続

合格通知を受けた者は、下記の要領により入学手続を行ってください。

(1) 手続期間

平成26年12月2日(火)から12月10日(水)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、12月10日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(3) 提出書類及び入学金

ア 平成26年12月2日(火)から12月10日(水)までに提出するもの

- ① 誓約書（本学所定の用紙に必要事項を記入したもの）
② 振替払込受付証明書（大学提出用）
入学金納付用（入学金額は、56ページ「学費その他」を参照してください）
③ その他、合格通知の際に送付する「入学手続について」に記載する必要な書類
※ 所定の期間内に必ず入学手続（入学手続書類の提出及び入学金の納付）を行ってください。
期間内に入学手続を完了しなかった場合は、合格者としての権利を失います。

イ 平成27年2月20日(金)から3月3日(火)までに追加提出するもの

- ① 高等学校等の卒業証明書または修了証明書
② 学生証用写真（縦3cm×横2.5cm）1枚、学籍簿・学生票用写真（縦4cm×横3cm）2枚の計3枚
写真は、上半身、正面向き、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、高校等の制服は避けてください。写真の裏には、氏名を黒ボールペンで記入してください。
③ その他、平成27年2月19日(木)以降に送付する「入学案内」に記載する必要な書類

Ⅱ 一般入学試験

一般入学試験は、前期日程試験と後期日程試験を実施します。

前期日程試験は、本学独自試験による選抜と、平成27年度大学入試センター試験の成績を利用した選抜との2通りの方法をとっており、両方を志願することも可能です。

後期日程試験は、国際総合学科では本学独自試験による選抜と平成27年度大学入試センター試験の成績を利用した選抜との2通りの方法をとっており、両方を志願することも可能です。また、情報コミュニケーション学科では平成27年度大学入試センター試験の成績を利用した選抜のみを実施します。

1 募集人員

[前期日程試験]

(本学独自試験)

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	30 人 程 度 ※後期日程の本学独自試験の若干名を含む
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	30 人 程 度

(大学入試センター試験利用)

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	15 人 程 度
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	15 人 程 度

[後期日程試験]

(本学独自試験)

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	若 干 名

(大学入試センター試験利用)

学 科	募 集 人 員
国 際 総 合 学 科	5 人 程 度
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	5 人 程 度

2 出願資格

国際総合学科・情報コミュニケーション学科の一般入学試験に出願することができる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該

課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者

- (5) 文部科学大臣の指定した者
 - (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（従前の大学入試資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び平成27年3月31日までに合格見込みの者
 - (7) 平成27年3月31日までに満18歳に達している者で、本学において、個別の入学資格審査^(注)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (注) 本学の個別の入学資格審査実施要項は、本学ホームページに掲載しています。

URL : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>

3 試験期日及び試験場

[前期日程試験]

(本学独自試験)

学 科	試 験 期 日	試 験 場
国 際 総 合 学 科	平成27年2月12日(木)	本 学
情報コミュニケーション学科	平成27年2月12日(木)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。
平成27年2月11日(水)13時～17時30分

(大学入試センター試験利用)

学 科	試 験 期 日	試 験 場
国 際 総 合 学 科	大学入試センター試験実施期日	大学入試センター試験会場
情報コミュニケーション学科	大学入試センター試験実施期日	大学入試センター試験会場

※本学に来学する必要はありません。

[後期日程試験]

(本学独自試験)

学 科	試 験 期 日	試 験 場
国 際 総 合 学 科	平成27年3月14日(土)	本 学

※本学の下見は、次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。
平成27年3月13日(金)13時～17時30分

(大学入試センター試験利用)

学 科	試 験 期 日	試 験 場
国 際 総 合 学 科	大学入試センター試験実施期日	大学入試センター試験会場
情報コミュニケーション学科	大学入試センター試験実施期日	大学入試センター試験会場

※本学に来学する必要はありません。

4 出願手続

国際総合学科・情報コミュニケーション学科の一般入学試験に出願する者は、次の手続きによります。

(1) 出願期間

[前期日程試験]

平成27年1月13日(火)から1月27日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、1月27日(火)までの消印のあるものにより受け付けます。

[後期日程試験]

平成27年2月26日(木)から3月6日(金)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、3月6日(金)までの消印のあるものにより受け付けます。

(2) 出願方法

出願書類の提出は、持参または郵送とし、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(4) 出願に要する書類等

出願書類等	摘 要
①入学願書・受験票 (切り離さないこと)	「6 入学願書記入上の留意事項」(52～53ページ)を熟読のうえ、本要項に添付している用紙に必要事項を漏れなくかき書で記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。 なお、点線以外は絶対に折らないでください。
②調 査 書	出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものであること。なお、高等学校卒業程度認定試験の合格者等については、当該試験の成績証明書をもって調査書に代えることができます。また、大学卒業者等については大学の成績証明書をもって調査書に代えることができます。 また、出身学校の指導要録の保存期間が経過したものや、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、出身学校の卒業証明書等を調査書に代えることができます。
③大学入試センター 試験成績請求票	大学入試センター試験利用出願者は、入学願書に大学入試センターから交付された「平成27年度大学入試センター試験成績請求票」のうち、「私立大学・短期大学用」を所定欄に必ず貼り付けてください。(過年度のものは使用できません)
④受験票返送用封筒	本要項に添付している封筒(「一般入学試験(前期日程試験)受験票在中」、又は「一般入学試験(後期日程試験)受験票在中」と記載したもの)に出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。

<p>⑤入学検査料 [振替払込受付証明書(お客さま用)]</p>	<p>本要項に添付している払込用紙に、入学検査料を添え、金融機関窓口(57ページ「入学検査料払込金融機関」を参照)で払込手続きを行ってください。 手続き完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書(お客さま用)」を「入学願書」に貼り付けてください。 ※入学検査料は出願ごとに18,000円です。 ※既納の入学検査料は返還しません。</p>
<p>⑥宛名シール (合格通知用)</p>	<p>合格者のみに通知(郵送)します。 本要項に添付している「宛名シール④」に、出願者本人の住所、氏名、郵便番号を明記のうえ、「宛名シール④」を切り取って提出してください。封筒は本学で準備します。 ※書き損じた場合などは「宛名シール(予備用)」を使用してください。</p>

(注) 一般入学試験で本学独自力試験と大学入試センター試験利用の両方に出願する場合、または大学入試センター試験利用で2学科以上を併願する場合は、

- (1) それぞれ①入学願書・受験票、③大学入試センター試験成績請求票(大学入試センター利用出願者のみ)、⑤入学検査料が必要となります。
この場合、受験票等に貼り付ける写真は、同じものを使用してください。
- (2) ②調査書、④受験票返送用封筒、⑥宛名シールについては、各1通の提出で構いません。

(5) 受験票の交付

出願書類を受け付けた後、折り返し受験票を返送します。

もし、出願後1週間経っても受験票が到着しない場合は、教務学生部(TEL 097-545-4225)にご連絡ください。

なお、一般入学試験の本学独自試験を受験する者は、試験当日、受験票を必ず持参してください。試験当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。

また、受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

5 出願にあたっての留意事項

一般入学試験においては、本学独自試験と大学入試センター試験利用の両方に出願することができます。また、大学入試センター試験を利用する場合は、両学科とも志願することができます。試験科目は54ページのとおりです。(この場合、入学検査料はそれぞれ出願ごとに必要です。)

6 入学願書記入上の留意事項

◎入学願書の記入のしかた

- (1) 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- (2) ※印の欄は記入しないでください。
 - ・一般入学願書(前期日程:本学独自試験)
(その2)国際総合学科・情報コミュニケーション学科用
 - ・一般入学願書(前期日程:大学入試センター試験利用)
(その3-1)国際総合学科用
 - ・一般入学願書(前期日程:大学入試センター試験利用)
(その3-2)情報コミュニケーション学科用
 - ・一般入学願書(後期日程:本学独自試験)
(その5)国際総合学科用

- ・一般入学願書（後期日程：大学入試センター試験利用）
（その6-1）国際総合学科用
- ・一般入学願書（後期日程：大学入試センター試験利用）
（その6-2）情報コミュニケーション学科用

「志望」欄	出願する学科名（国際総合・情報コミュニケーション）を記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。なお、一般入学願書の（その3-1）、（その3-2）、（その5）、（その6-1）、（その6-2）には、学科名を印字済ですので、記入する必要はありません。
「氏名」欄	氏名を記入してください。性別は、該当する語句を○で囲んでください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「生年月日」欄	該当する語句を○で囲んで算用数字で記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。
「現住所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「〇〇方」と記入してください。自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「〇〇方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出願資格」欄	卒業または修了見込等の年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。高卒認定の者は、認定された年月を記入してください。
「出身高等学校等」欄	学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、出身高等学校等の設置者別により、該当する語句を○で囲み、学校名を記入してください。なお、認定試験合格者等は都道府県及び高等学校等名は記入せず「その他」を○で囲んでください。

7 試験内容

[前期日程試験]

（本学独自試験）

受験者は、9時までに人文棟に集合してください。

試験時間	9：30～10：30	11：10～12：10
教科	外国語	国語
科目	英語（リスニングは行いません）	国語（古文・漢文を除きます）

（大学入試センター試験利用）

学科	国際総合学科	情報コミュニケーション学科
日時	大学入試センター試験実施期日による	
科目	大学入試センター試験のうち「英語」と「その他の全教科・全科目から1科目」の計2科目	大学入試センター試験のうち「国語」と「その他の全教科・全科目から1科目」の計2科目

※「その他の全教科・全科目」を2科目以上受験した場合は、最も得点の高い科目が合否判定に使用されます。

※「英語」はリスニングを含みます。

[後期日程試験]

(本学独自試験) 国際総合学科のみ

受験者は、9時までに人文棟に集合してください。

試験種別	試験時間	試験内容
志望理由書	9:30～10:00	所定の様式に志望理由を記入する。
小論文	10:20～11:20	課題について600字程度の小論文にまとめる。
面接	12:20～	20分間程度の個人面接

※試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。

(大学入試センター試験利用)

学 科	国際総合学科	情報コミュニケーション学科
日 時	大学入試センター試験実施期日による	
科 目	大学入試センター試験の教科・科目のうち、2科目	

※大学入試センター試験の教科・科目を3科目以上受験した場合は、最も得点の高い2科目が合否判定に使用されます。

※「英語」はリスニングを含みます。

○ 大学入試センター試験の教科・科目

国語「国語」、地理歴史・公民「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」、数学「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」、理科「物理基礎」「科学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「科学」「生物」「地学」、外国語「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」

※上記の新教育課程の科目に加え、旧教育課程の「旧数学I・旧数学A」、「旧数学II・旧数学B」、「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地学I」を選択することができます。

8 選抜方法

- ① 前期日程試験については、国際総合学科・情報コミュニケーション学科とも、本学独自試験では学力試験の結果及び調査書を、大学入試センター試験利用では大学入試センター試験の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。
- ② 後期日程試験については、国際総合学科にあつては、本学独自試験では志望理由書、小論文、面接の結果及び調査書を、大学入試センター試験利用では大学入試センター試験の結果及び調査書を総合して、また、情報コミュニケーション学科にあつては、大学入試センター試験の結果及び調査書を総合して合格者を決定します。

9 合格者発表

(1) 日 時

[前期日程試験]

平成27年2月19日(木) 14時(予定)

[後期日程試験]

平成27年3月17日(火) 14時(予定)

(2) 方 法

- ① 本学内掲示板（事務棟前）に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
URL：http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/
URL（携帯電話用）：http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/
※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない可能性があります。
- ③ 合格者には、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。



10 入学手続

合格通知を受けた者は、下記の要領により入学手続を行ってください。

(1) 手続期間

[前期日程試験合格者]

平成27年2月20日(金)から3月3日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、3月3日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

[後期日程試験合格者]

平成27年3月18日(水)から3月24日(火)まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、3月24日(火)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(3) 提出書類及び入学金

- ① 誓約書（本学所定の用紙に必要事項を記入したもの）
 - ② 振替払込受付証明書（大学提出用）
入学金納付用（入学金額は、56ページ「学費その他」を参照してください）
 - ③ 高等学校等の卒業証明書または修了証明書
 - ④ 学生証用写真（縦3cm×横2.5cm）1枚、学籍簿・学生票用写真（縦4cm×横3cm）2枚の計3枚
写真は、上半身、正面向き、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、高校等の制服は避けてください。写真の裏には、氏名を黒ボールペンで記入してください。
 - ⑤ その他、合格通知の際に送付する「入学手続について」に記載する必要な書類
- ※ 所定の期間内に必ず入学手続（入学手続書類の提出及び入学金の納付）を行ってください。
期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

学費その他

◎ 学費その他の納付金（平成27年度見込）

（単位：円）

内訳	学科	美術科		音楽科	国際総合 学 科	情報コミュニ ケーション学科	備 考
		美術専攻	デザイン専攻				
入 学 金	県 内 生	169,200	169,200	169,200	169,200	169,200	
	県 外 生	282,000	282,000	282,000	282,000	282,000	
授 業 料		390,000	390,000	390,000	390,000	390,000	年額（195,000 × 前・後期）
後援会費・その他		70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	後援会費（55,000） 同窓会費（5,000） 学友会費（10,000）
実習教材費等		20,000	50,000	30,000		30,000	
研 修 旅 費					20,000	20,000	
合 計	県 内 生	649,200	679,200	659,200	649,200	679,200	
	県 外 生	762,000	792,000	772,000	762,000	792,000	
入 学 時 納 付 金	県 内 生	259,200	289,200	269,200	259,200	289,200	合計から授業料を差し引いた額
	県 外 生	372,000	402,000	382,000	372,000	402,000	

- （注）① 平成 27 年度所要見込額は、上記のとおりですが、若干変更になることがあります。
 なお、授業料は入学後の納付となっています。
 ・前期納入期日 平成 27 年 5 月 27 日(水)（予定）
 ・後期納入期日 平成 27 年 10 月 27 日(火)（予定）
- ② 入学手続完了者が、平成 27 年 3 月 27 日(金)までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により入学金を除く納付金相当額は返還します。
- ③ 「県内生」とは、以下のいずれかに該当する者で、これ以外の者はすべて「県外生」扱いとなります。
 ・合格者の本籍・現住所（住民票のある住所）とも大分県の場合
 ・合格者の本籍が大分県で、現住所（住民票のある住所）が県外の場合（入学と同時に住民票を大分県内に移すことが前提）
 ・合格者の保護者が平成 24 年 4 月 1 日以前から連続して 3 年以上大分県内に住所を有している場合
- ④ 後援会費については、2 年次に別途 20,000 円の納付となります。

◎ 奨学金

独立行政法人 日本学生支援機構により貸与される制度があるほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

独立行政法人 日本学生支援機構による制度

・ 第一種奨学金（無利子）

貸与月額（平成26年度） 自 宅 30,000円、45,000円から選択
自 宅 外 30,000円、51,000円から選択

・ 第二種奨学金（有利子）

貸与月額（平成26年度） 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択

◎ 授業料の減免等

主に生活保護家庭の学生など特に経済的に就学困難な学生を対象とした授業料減免制度及び授業料奨学融資制度があります。

◎ 長期履修制度

長期履修制度とは、個人の事情に応じて柔軟に修業年限を越えて履修を行い、短期大学士の学位を取得するものです。

職業を有していたり、家事、育児、家族の介護を行っているなどの事情により、本来の修業年限である2年では卒業できない者に対し、3年あるいは4年の修業年限を定め、計画的に履修を行うことを認めます。

長期履修が認められると、授業料は、通常の学生（修業年限2年の学生）が卒業までに納入する額を、認められた修業年限で分割して支払うことができます。

詳しくは教務学生部に問い合わせてください。

制度の概要

- (1) 履修期間 4年以内（短縮はできますが、延長はできません）
- (2) 対 象 者 職業を有する者または家事、育児、介護その他の相当の理由があると認められる者
- (3) 手 続 き 「長期履修願」を入学手続期間内に教務学生部に提出する。
- (4) 授 業 料 通常の修業年限（2年間）に支払うべき授業料総額を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年に支払う。

○入学考査料払込金融機関

入学考査料の払込手続は、次の金融機関で行えます。

- ・ ゆうちょ銀行 ・ 都市銀行 ・ 信託銀行 ・ 地方銀行 ・ 第二地方銀行 ・ 信用金庫
- ・ 信用協同組合 ・ 労働金庫 ・ 農業協同組合 ・ 漁業協同組合

なお、募集要項に添付している本学所定の払込用紙は、上記のどの金融機関でも使用できます。

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学 推薦入学願書

(その1) 美術科・音楽科用

※受験番号

志望	美術科 () 専攻		
	音楽科	希望コース []	
	楽器名 () <input type="checkbox"/> 大学の楽器の使用を希望する		
ふりがな		美術科美術専攻 実技試験用紙選択	
氏名		男 女	写真 (4cm×3cm)
生年月日	昭和・平成	年 月 日生	木炭紙 画用紙
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	平成	年 月	卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都 道 府 県	国 立 私 立 公 立 その他	学校
	電話 () - () - ()		

切り離さないでください

切り離

して提出してください

平成27年度 推薦入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
科	専攻 コース
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4cm×3cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付け てください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学料納付証明書	
日 期 年 月 日	
017308 118166	
加 入 者 名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名(フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度 推薦入学試験

・美術科

11月23日	実技試験	9:00~12:00
	面接	13:00~

・音楽科

11月23日	実技試験	9:30~
	面接	面接開始時間は、受験者数、実技試験の進行状況によって変動するので、試験当日の指示に従ってください。

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 3 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学 推薦入学願書

(その2) 国際総合学科・情報コミュニケーション学科用

※受験番号

志望	学科		
ふりがな			
氏名	男・女		写真 (4 cm × 3 cm)
生年月日	昭和・平成	年 月 日生	上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	平成	年 月	卒業見込 修了見込
出身高等 学校等	都道 府県	国立 私立 公立 その他	学校
		電話 () - () - ()	

切り離さないでください

切り離

して提出してください

平成27年度 推薦入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4 cm × 3 cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付けて ください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
017308 118166	
加付書 公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学	
金額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度 推薦入学試験

・国際総合学科・情報コミュニケーション学科

11月23日	小論文	10:00~11:30
	面接	12:30~

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 3 小論文では筆記用具以外の使用は許可しません。
- 4 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 5 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学 一般入学願書 (前期日程試験)

(その1) 美術科・音楽科用

※受験番号

志望	美術科 () 専攻	
	音楽科	希望コース [第1] [第2] 楽器名 () <input type="checkbox"/> 大学の楽器の使用を希望する 音楽科を志望する場合の学力試験の選択 (ア 独自試験 イ 大学入試センター試験利用)
ふりがな		
氏名	男 女	美術科美術専攻 選択実技 水彩画 油彩画
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	写真 (4cm×3cm)
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()	上半身正面向きで3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。
	携帯電話 () - () - ()	
出願資格	昭和 年 月 平成	卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等学校等	都道府県	国立 私立 公立 その他 学校 電話 () - () - ()

切り離さないでください

切り離さないでください

して提出してください

平成27年度
大学入試センター試験

成績請求票貼付欄

音楽科を志望する場合の学力試験の選択でイ 大学入試センター試験利用 を選択した受験者は「私立大学・短期大学用」を枠内に正しく貼ってください。

切り離さないでください

前期日程試験

平成27年度 一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
科	専攻コース
氏名	
昭和・平成 年 月 日生	

写真
(4cm×3cm)

入学願書と同じ写真を貼り付けてください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けてください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
日 期 別 納 付 金 額	
017308	118166
加 入 者 公 立 大 学 法 人 大 分 県 立 芸 術 文 化 短 期 大 学	
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

平成27年度 一般入学試験（前期日程試験）

・美術科・音楽科

学力試験及び音楽基礎科目試験日程

2月12日	※英語	9：30～10：30
	※国語	11：10～12：10
	音楽基礎科目	13：30～

※大学入試センター試験利用の場合は、「大学入試センター試験期日のとおり」とする

・美術科（美術専攻）実技試験日程

2月13日	水彩画	どちらか	9：00～12：00
	油彩画	1つを選択	13：00～16：00

・美術科（デザイン専攻）実技試験日程

2月13日	鉛筆画	9：00～12：00
	（構成デッサン）	13：00～15：00

・音楽科 実技試験日程

2月13日	声乐	自由曲	10：00～
	ピアノ	課題曲	9：30～
	管弦打	課題・自由曲	9：30～
	指揮	指揮課題	11：00～
	理論	理論課題	9：30～
	作曲	作曲課題	13：00～

受験者心得

- 1 学力試験は開始30分前までに試験会場に入室着席し、監督者の指示を受けてください。音楽科の大学入試センター利用者は12：00までに図書館の受験生控室に集合し、監督者の指示を受けてください。実技試験も監督者の指示を受けてください。
- 2 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 3 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 4 学力試験では筆記用具以外の使用を許可しません。実技試験等については監督者の指示に従ってください。
- 5 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (前期日程試験：本学独自試験)

(その2) 国際総合学科・情報コミュニケーション学科用

※受験番号

志望	学科		
ふりがな			
氏名	男・女		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
生年月日	昭和・平成	年 月 日生	
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年 月	卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立 私立 公立 その他	学校
		電話 () - () - ()	

切り離さないでください

切り離

して提出してください

前期日程試験
(本学独自試験)

平成27年度 一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4cm×3cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付け てください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
017308 118166	
加 入 者 名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度
一般入学試験（前期日程試験：本学独自試験）

・国際総合学科・情報コミュニケーション学科

2月12日	英語	9：30～10：30
	国語	11：10～12：10

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに試験会場入室着席し、監督者の指示を受けてください。
- 2 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 3 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 4 試験では筆記用具以外の使用は許可しません。
- 5 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度
大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (前期日程試験：大学入試センター試験利用)

(その3-1) 国際総合学科用

※受験番号

志望	国際総合学科		
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立 私立 公立 その他	学校 電話 () - () - ()

切り離して提出してください

平成27年度
大学入試センター試験

成績請求票貼付欄

[私立大学・短期大学用] を
枠内に正しく貼ってください。

切り離さないでください

前期日程試験
(大学入試センター試験利用)

平成27年度
一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
国際総合学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真
(4cm×3cm)

入学願書と同じ
写真を貼り付け
てください。

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
017308 118166	
加 入 者 名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

(承認番号福証第797号)

平成27年度
一般入学試験(前期日程試験:大学入試センター試験利用)
国際総合学科

・試験日程

大学入試センター試験期日のおり

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (前期日程試験：大学入試センター試験利用)

(その3-2) 情報コミュニケーション学科用

※受験番号

志望	情報コミュニケーション 学科		
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立 私立 公立 その他	学校 電話 () - () - ()

切り離して提出してください

平成27年度
大学入試センター試験

成績請求票貼付欄

[私立大学・短期大学用] を
枠内に正しく貼ってください。

切り離さないでください

前期日程試験
(大学入試センター試験利用)

平成27年度 一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
情報コミュニケーション学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真
(4cm×3cm)

入学願書と同じ
写真を貼り付け
てください。

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書
(お客さま用)

(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)

大分県立芸術文化短期大学
入学査料納付証明書

017308 118166

加
入
者
名
公立大学法人
大分県立芸術文化短期大学

金
額
百 十 万 千 百 十 円
1 8 0 0 0

志願者住所・氏名 (フリガナ)

※志願者の住所、氏名を
記載すること。

日 附 印

※金融機関の領収印が
押印されていること。

(承認番号福証第797号)

平成27年度
一般入学試験(前期日程試験:大学入試センター試験利用)
情報コミュニケーション学科

・試験日程

大学入試センター試験期日のおり

平成27年度 大分県立芸術文化短期大学 一般入学願書 (後期日程試験)

(その4) 美術科・音楽科用

※受験番号

志望	美術科 () 専攻		
	音楽科	希望コース [] 楽器名 () <input type="checkbox"/> 大学の楽器の使用を希望する	
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒	自宅電話 () - () - ()	
		携帯電話 () - () - ()	
写真	写真 (4cm×3cm) 上半身正面向きで3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道府県	国立 公立	私立 その他 学校 電話 () - () - ()

切り離さないでください

切り離さないでください

して提出してください

後期日程試験

平成27年度 一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
科	専攻 コース
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4cm×3cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付けて ください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学料納付証明書	
017308 118166	
加算 名称	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度 一般入学試験（後期日程試験）

・美術科

3月14日	実技試験	9：00～12：00
	小論文	13：00～14：30

・音楽科

3月14日	実技試験	9：30～
	面接	面接開始時間は、試験当日の指示に従ってください。

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 3 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 4 小論文では筆記用具以外の使用を許しません。実技試験等については監督者の指示に従ってください。
- 5 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度
大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (後期日程試験：本学独自試験)

(その5) 国際総合学科用

※受験番号

志望	国際総合学科		
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立私立 公立その他	学校
		電話 () - () - ()	

切り離さないでください

切り離

して提出してください

後期日程試験
(本学独自試験)

平成27年度
一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
国際総合学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4cm×3cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付け てください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
017308 118166	
加 入 者 名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度
一般入学試験（後期日程試験：本学独自試験）

・国際総合学科

3月14日	志望理由書	9：30～10：00
	小論文	10：20～11：20
	面接	12：20～

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに試験会場入室着席し、監督者の指示を受けてください。
- 2 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 3 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 4 試験では筆記用具以外の使用は許可しません。
- 5 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

平成27年度
大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (後期日程試験：大学入試センター試験利用)

(その6-1) 国際総合学科用

※受験番号

志望	国際総合学科		
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立私立 公立その他	学校 電話 () - () - ()

平成27年度
大学入試センター試験

成績請求票貼付欄

[私立大学・短期大学用] を
枠内に正しく貼ってください。

切り離して提出してください

後期日程試験
(大学入試センター試験利用)

平成27年度
一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
国際総合学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真
(4cm×3cm)

入学願書と同じ
写真を貼り付け
てください。

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学料納付証明書	
017308 118166	
加 入 者 名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度
一般入学試験(後期日程試験:大学入試センター試験利用)
国際総合学科

・試験日程

大学入試センター試験期日のおり

平成27年度
大分県立芸術文化短期大学

一般入学願書 (後期日程試験：大学入試センター試験利用)

(その6-2) 情報コミュニケーション学科用

※受験番号

志望	情報コミュニケーション 学科		
ふりがな			
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()		写真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
	携帯電話 () - () - ()		
出願資格	昭和 平成	年	月 卒業見込・卒業 修了見込・修了 検定等
出身高等 学校等	都道 府県	国立私立 公立その他	学校 電話 () - () - ()

平成27年度
大学入試センター試験

成績請求票貼付欄

[私立大学・短期大学用] を
枠内に正しく貼ってください。

切り離して提出してください

後期日程試験
(大学入試センター試験利用)

平成27年度
一般入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
情報コミュニケーション学科	
氏名	
昭和・平成	年 月 日生

切り離さないでください

写真 (4cm×3cm)
入学願書と同じ 写真を貼り付け てください。

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明書
(お客さま用)
貼り付け欄

※以下のものを貼り付けて
ください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
<small>(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)</small>	
大分県立芸術文化短期大学 入学査料納付証明書	
017308 118166	
加 入 者 名 公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学	
金 額	百 十 万 千 百 十 円 1 8 0 0 0
<small>志願者住所・氏名 (フリガナ)</small>	
※志願者の住所、氏名を 記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
<small>(承認番号福証第797号)</small>	

切り離さないでください

平成27年度
一般入学試験(後期日程試験:大学入試センター試験利用)
情報コミュニケーション学科

・試験日程

大学入試センター試験期日のおり

(推薦入学試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票 記入上の注意

- ・「希望 コース」欄: 希望するコース名 (声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論) を○で囲んでください。
- ・「受験 番号」欄: 記入しないでください。
- ・「氏 名」欄: 氏名を記入してください。

- ・ 声 楽 コース 「自由曲」欄: 各自が自由に選んだ2曲の作曲者名、曲名、調性を記入してください。必ず伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。
- ・ ピアノコース 「課題1」欄: 演奏するベートーヴェンのピアノ・ソナタの番号を「第 () 番」に、Op. 番号を「Op. ()」に正確に記入してください。
「課題2」欄: 演奏するバッハの平均律の収められている巻号を「第 (I II) 巻」から選び○で囲み、「第 () 番」に曲番号を記入してください。
「課題3」欄: a、b、c の3つの練習曲集の中から1つ選んで○で囲んでください。
・ aを選んだ人は、Op.10 か Op.25 のどちらかを選んで○で囲み、さらにそれぞれに記されている1、2…の曲番の中から演奏する曲の番号を○で囲んでください。(欠番となっているものは試験の対象外の曲です)
・ b または c を選んだ人は、演奏する曲番号を「第 () 番」に記入してください。
- ・ 管弦打コース 「楽器名」欄: 演奏する楽器名を〔) 内に記入してください。なお、打楽器の受験生は小太鼓かマリンバのどちらかを記入してください。
弦楽器の受験生は各自選んだ課題の番号を「第 () 番」に記入してください。
「自由曲1曲」欄: 作曲者名と曲名を記入してください。
- ・ 指 揮 コース 「演奏課題」欄に形態 (声種、あるいは楽器名) と作曲者名と曲名を記入してください。(Op. 番号等がある場合は曲名に続けて書いてください)
- ・ 理 論 コース まず3つの課題 (和声 小論文 演奏課題) の中から自分が受験するものを1つ選び、○で囲んでください。「演奏課題」を選んだ人は右隣の欄に、形態 (声種、あるいは楽器名) と作曲者名と曲名を記入してください。(Op. 番号等がある場合は曲名に続けて書いてください)

切り離して提出してください

(推薦入学試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票

			※受験番号	
希望コース	声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論		氏 名	
コース名	課 題	作 曲 者	曲 名	調 性
声 楽	自由曲	1		
	2 曲	2		
ピ ア ノ	課題1 ベートーヴェン	ソナタ 第 () 番 Op. ()		
	課題2 J.S. バッハ	第 (I II) 巻 第 () 番		
	課題3 a) ショパン	Op.10- 1 2 4 5 7 8 9 10 11 12		
		Op.25- 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 12		
	課題3 b) モシユコフスキー	第 () 番		
課題3 c) ツェルニー	第 () 番			
管 弦 打	楽器名	{ }	弦楽器 → 課題 第 () 番	
	自由曲1曲	作曲者名 曲名		
指 揮	演奏課題	形 態 作曲者名 曲名		
理 論	1 和 声 2 小論文 3 演奏課題	3 演奏課題を選んだ場合は以下を記入 形 態 作曲者名 曲名		

※記入漏れ、記入間違いがあると本票を受理できない場合があります。

※届け出た曲と違う曲で試験を受けた場合は不合格になります。

(一般入学試験・前期日程試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票 記入上の注意

切り離して提出してください

- ・「希望コース」欄: 希望するコース名(声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論)を○で囲んでください。
- ・「受験番号」欄: 記入しないでください。
- ・「氏名」欄: 氏名を記入してください。
- ・「第2希望選択」欄: 第2希望者のみ第2希望コースを1つ○で囲んでください。
- ・「声楽コース」 「自由曲」欄: 各自が自由に選んだ2曲の作曲者名、曲名、調性を記入してください。必ず伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。
- ・「ピアノコース」 「課題1」欄: 演奏するベートーヴェンのピアノ・ソナタの番号を「第()番」に、Op.番号を「Op.()」に正確に記入してください。
「課題2」欄: 演奏するバッハの平均律の収められている巻目を「第(I II)巻」から選び○で囲み、「第()番」に曲番号を記入してください。
「課題3」欄: a、b、cの3つの練習曲集の中から1つ選んで○で囲んでください。
・aを選んだ人は、Op.10かOp.25のどちらかを選んで○で囲み、さらにそれぞれに記されている1、2…の曲番の中から演奏する曲の番号を○で囲んでください。(欠番となっているものは試験の対象外の曲です)
・bまたはcを選んだ人は、演奏する曲番号を「第()番」に記入してください。
- ・「管弦打コース」 「楽器名」欄: 演奏する楽器名を〔 〕内に記入してください。なお、打楽器の受験生は小太鼓かマリンバのどちらかを記入してください。
弦楽器の受験生は各自選んだ課題の番号を「第()番」に記入してください。
「自由曲1曲」欄: 作曲者名と曲名を記入してください。
- ・「指揮コース」 「演奏課題」欄に形態(声種、あるいは楽器名)と作曲者名と曲名を記入してください。(Op.番号等がある場合は曲名に続けて書いてください)
- ・「理論コース」 まず3つの課題(和声 小論文 演奏課題)の中から自分が受験するものを1つ選び、○で囲んでください。「演奏課題」を選んだ人は右隣の欄に、形態(声種、あるいは楽器名)と作曲者名と曲名を記入してください。(Op.番号等がある場合は曲名に続けて書いてください)

切り離して提出してください

(一般入学試験・前期日程試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票

		※受験番号			
希望コース	声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論		氏名		
第2希望者選択(希望者のみ記入)		声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論・作曲			
コース名	課題		作曲者	曲名	調性
声楽	自由曲	1			
	2曲	2			
ピアノ	課題1 ベートーヴェン		ソナタ 第()番 Op.()		
	課題2 J.S.バッハ		第(I II)巻 第()番		
	課題3 a) ショパン		Op.10- 1 2 4 5 7 8 9 10 11 12 Op.25- 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 12		
	課題3 b) モシユコフスキー		第()番		
	課題3 c) ツェルニー		第()番		
管弦打	楽器名		〔 〕 弦楽器 → 課題 第()番		
	自由曲1曲		作曲者名 曲名		
指揮	演奏課題		形態 作曲者名 曲名		
理論	1 和声		3 演奏課題を選んだ場合は以下を記入 形態 作曲者名 曲名		
	2 小論文				
	3 演奏課題				

※記入漏れ、記入間違いがあると本票を受理できない場合があります。

※届け出た曲と違う曲で試験を受けた場合は不合格になります。

(一般入学試験・後期日程試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票 記入上の注意

切り離して提出してください

- ・「希望 コース」欄：希望するコース名（声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論）を○で囲んでください。
- ・「受験番号」欄：記入しないでください。
- ・「氏名」欄：氏名を記入してください。
- ・声楽コース 「自由曲」欄：各自が自由に選んだ2曲の作曲者名、曲名、調性を記入してください。必ず伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。
- ・ピアノコース 「課題1」欄：演奏するベートーヴェンのピアノ・ソナタの番号を「第（ ）番」に、Op. 番号を「Op.（ ）」に正確に記入してください。
「課題2」欄：演奏するバッハの平均律の取められている巻号を「第（Ⅰ Ⅱ）巻」から選び○で囲み、「第（ ）番」に曲番号を記入してください。
「課題3」欄：a、b、cの3つの練習曲集の中から1つ選んで○で囲んでください。
・aを選んだ人は、Op.10かOp.25のどちらかを選んで○で囲み、さらにそれぞれに記されている1、2…の曲番の中から演奏する曲の番号を○で囲んでください。（欠番となっているものは試験の対象外の曲です）
・bまたはcを選んだ人は、演奏する曲番号を「第（ ）番」に記入してください。
- ・管弦打コース 「楽器名」欄：演奏する楽器名を〔 〕内に記入してください。なお、打楽器の受験生は小太鼓かマリンバのどちらかを記入してください。
弦楽器の受験生は各自選んだ課題の番号を「第（ ）番」に記入してください。
「自由曲1曲」欄：作曲者名と曲名を記入してください。
- ・指揮コース 「演奏課題」欄に形態（声種、あるいは楽器名）と作曲者名と曲名を記入してください。（Op. 番号等がある場合は曲名に続けて書いてください）
- ・理論コース まず3つの課題（和声 小論文 演奏課題）の中から自分が受験するものを1つ選び、○で囲んでください。「演奏課題」を選んだ人は右隣の欄に、形態（声種、あるいは楽器名）と作曲者名と曲名を記入してください。（Op. 番号等がある場合は曲名に続けて書いてください）

切り離して提出してください

い

(一般入学試験・後期日程試験) 音楽科実技試験課題曲等届出票

		※受験番号			
希望コース	声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論		氏名		
コース名	課題		作曲者	曲名	調性
声楽	自由曲	1			
	2曲	2			
ピアノ	課題1 ベートーヴェン		ソナタ 第()番 Op. ()		
	課題2 J.S.バッハ		第(Ⅰ Ⅱ)巻 第()番		
	課題3 a) ショパン		Op.10- 1 2 4 5 7 8 9 10 11 12 Op.25- 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 12		
	課題3 b) モシユコフスキー		第()番		
	課題3 c) ツェルニー		第()番		
管弦打	楽器名	〔 〕		弦楽器 → 課題 第()番	
	自由曲1曲		作曲者名	曲名	
指揮	演奏課題		形態	作曲者名	曲名
理論	1 和声	3 演奏課題を選んだ場合は以下を記入 形態 作曲者名 曲名			
	2 小論文				
	3 演奏課題				

※記入漏れ、記入間違いがあると本票を受理できない場合があります。

※届け出た曲と違う曲で試験を受けた場合は不合格になります。

推薦書 (一般推薦用)

平成 年 月 日

大分県立芸術文化短期大学長 様

学 校 名

所 在 地

学 校 長 名

印

下記の者は、平成27年度、貴学 科 専 攻
一般推薦入学志願者として適格と認め推薦します。 コース

記

ふりがな 氏 名		昭和 平成	年 月 日生	男・女
現 住 所				
人物・性格 の 所 見				
健 康 状 態				
推 薦 理 由				

切り離して提出してください

記載責任者氏名

--

推薦書 (一般推薦用)

平成 年 月 日

大分県立芸術文化短期大学長 様

学 校 名

所 在 地

学 校 長 名

印

下記の者は、平成27年度、貴学 学科
一般推薦入学志願者として適格と認め推薦します。

記

ふりがな 氏 名	昭和 平成	年 月 日生	男・女
現 住 所			
人物・性格 の 所 見			
健 康 状 態			
推 薦 理 由			

切り離して提出してください

記載責任者氏名

推 薦 書 (特別推薦用)

平成 年 月 日

大分県立芸術文化短期大学長 様

学 校 名

所 在 地

学 校 長 名

印

下記の者は、平成27年度、貴学 学科
特別推薦入学志願者として適格と認め推薦します。

記

ふりがな 氏 名	昭和 平成	年	月	日生	男・女
現 住 所					
人物・性格 の 所 見					
健 康 状 態					
該当する推薦項目 (○をつけること)	ア	イ	ウ	エ	オ カ (注)
推 薦 理 由					

(注) 推薦項目「カ」は国際総合学科志願者のみが該当します。

記載責任者氏名

切り離して提出してください

推 薦 書 (自己推薦用)

平成 年 月 日

大分県立芸術文化短期大学長 様

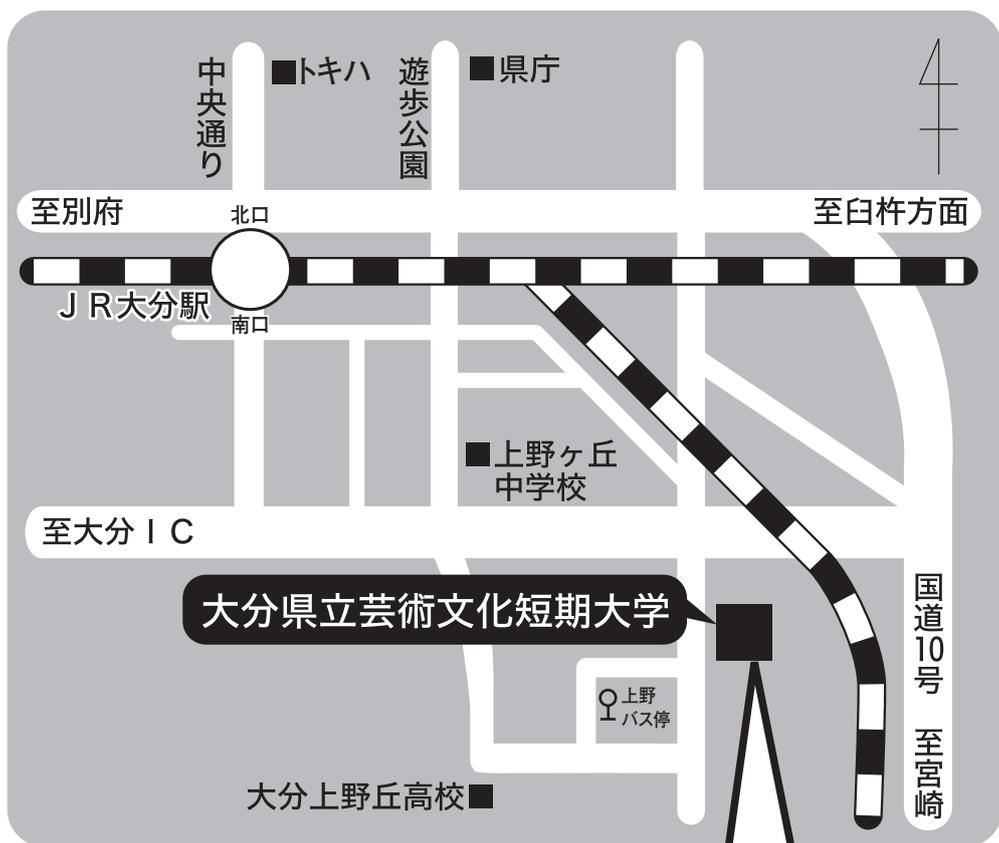
ふりがな 氏 名		昭和 平成	年 月 日生	男・女
現住所				
音楽歴	(紙面が不足する場合は別紙に書いてよい)			
音楽に対する 考え・目標	(紙面が不足する場合は別紙に書いてよい)			
別添資料				

切り離して提出してください

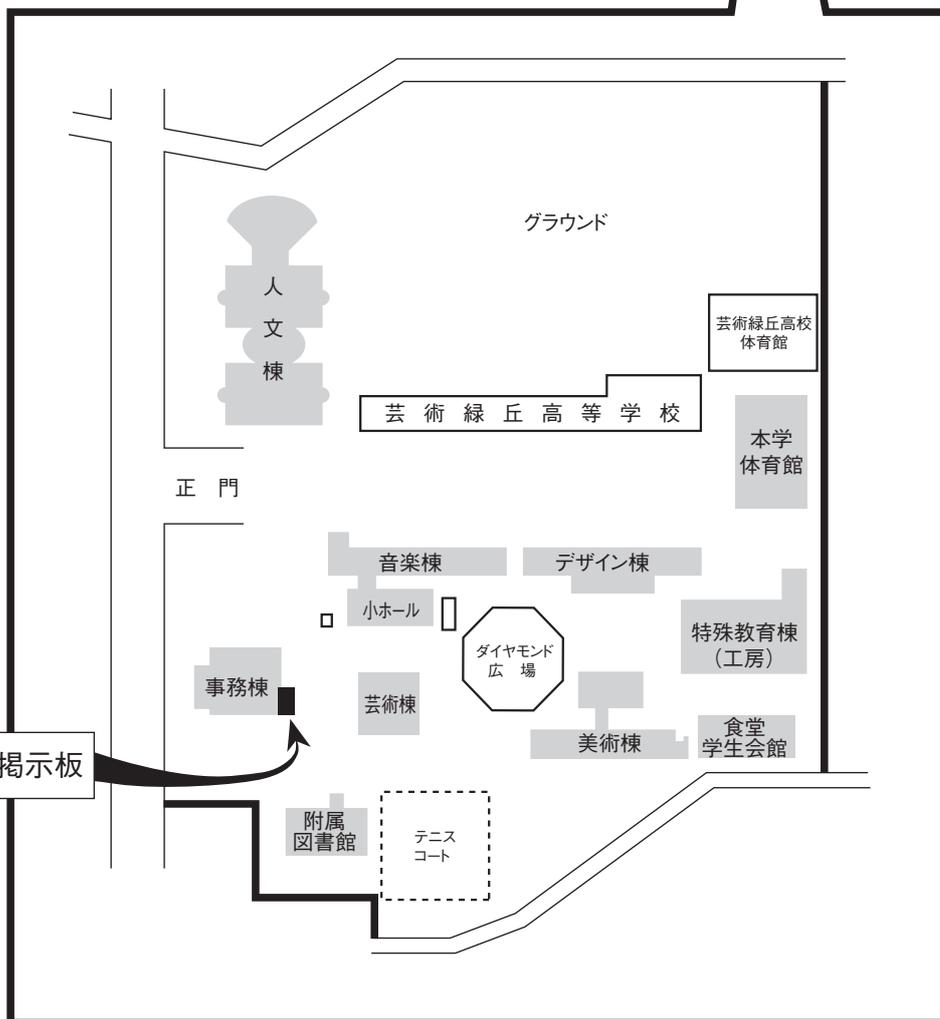
大分県立 芸術文化短期大学 案内図

■ 徒歩
 大分駅上野の森口(南口)から約20分
 ■ 大分バス
 大分駅府内中央口(北口)「大分駅前」3番のりば
 または「大分バス本社前」3番のりばから「上野」行きに
 乗車(約10分)終点「上野」下車(徒歩約4分)

〈アクセス〉



学内配置図





大分県立芸術文化短期大学

■入学試験に関する問い合わせ先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部

TEL 097-545-0542 (代表)

097-545-4225 (直通)

URL <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>